令和５年度　新宿区
電子回覧板アプリ結ネット実証実験報告書

令和６年３月

新宿区地域振興部地域コミュニティ課

1　実証実験の目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、町会活動など「地域コミュニティ活動」の停滞が懸念され、「新たな日常」を踏まえた町会活動の構築が求められている。

令和4年度に榎町地区において実施した電子回覧板アプリ"結ネット"実証実験で行った「町会内の情報共有の迅速化」及び「災害時の情報伝達や安否確認」の有効性については、検討をより進める必要がある。

また、町会・自治会内だけでなく、「行政と町会・自治会との情報共有」を強化するための実験を新たに追加し、町会・自治会のＩＣＴ化について検証を行う。

2　実証実験の内容

(1)「単一町会」実証実験

それぞれの町会・自治会内で運用し、会員向けの情報伝達等、会の運営の効率化や緊急時の安否確認等の実施を目指す。

対象：中里町町会、天神東町会、赤城下町町会、原町三丁目町会、市谷仲之町会

(2)「新宿区連絡網」実証実験

区と町会役員連絡網を活用し、区からの迅速かつ確実な情報伝達手段の確立、他の町会の取り組み状況の共有化、会員同士や、複数の町会同士が連携して地域活動を行うためのプラットフォームづくりを目指す。

対象：落合第二地区6町会、柏木地区13町会、西新宿地区7町会、榎町地区27町会の4地区53町会

3　実証実験の進め方

（1）「単一町会」実証実験

令和４年度から取組中の榎町地区5団体について、全5団体を継続の上、利用者を拡大し、会員向けの情報伝達の効率化や緊急時の安否確認等の実施を目指します。ID利用枠については、世帯数の4割程度を基本として付与することとしました。

＜ID利用枠＞

町会名	会員世帯数	ID利用枠
①中里町町会	356世帯	148世帯
②天神東町会	159世帯	67世帯
③赤城下町町会	561世帯	233世帯
④原町三丁目町会	495世帯	205世帯
⑤市谷仲之町会	354世帯	147世帯
計	1,925世帯	800世帯

＜各町会メニュー＞

・5町会共通メニュー（情報区分6アイコン）に、資源回収、掲示板、アンケートなど町会毎に必要なアイコンを追加して運用。

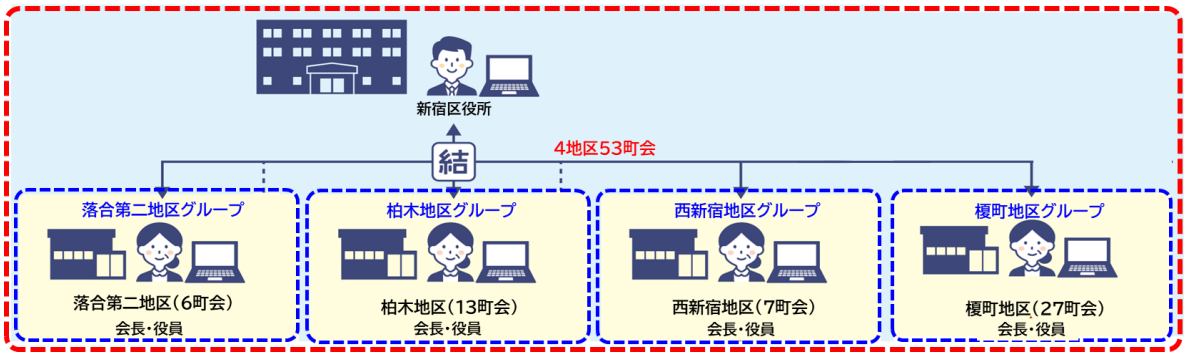
アイコン	種別	活用例
連絡事項	汎用記事型 役員⇒全体、所属、役職、個別	・各種連絡事項を発信 ・回覧板 ・訃報
行事予定	汎用記事型 役員⇒全体、所属、役職、個別	・総会開催の案内 ・町内の行事、予定：お祭り、運動会、イベント ・一斉清掃の案内
防災情報	汎用記事型 役員⇒全体、所属、役職、個別	・地域のハザードマップを案内 ・避難所の案内 ・防災訓練の案内 ・地域の防災情報：河川、がけ崩れ、台風 ・不審者情報
役員会	役職限定掲示板型 役員内でチャット形式	・役員会開催案内 ・役員内の各種連絡、確認
各種資料	汎用記事型 役員⇒全体、所属、役職、個別	・町内会の資料として保管 ・総会議案書、報告書 ・町内会規約
資源回収	汎用記事型 役員⇒全体、所属、役職、個別	・資源回収日の案内 ・資源回収の案内 ・不法投棄の対応
原町三丁目掲示板	掲示板型 全員⇒全員	・身近な情報共有 ・自由な書き込み
問い合わせ	問い合わせ型 全体⇒役員	・不法ごみについて ・役員への問い合わせ
アンケート	チェックシート型 役員⇒全員、所属、役職、個別	・連絡に関するアンケート ・利用に関するアンケート

（２）「新宿区連絡網」実証実験

新宿区連絡網の構築に、落合第二、柏木、西新宿、榎町の4地区を選定、2月～4月に各地区町連役員会で実証実験の概要説明会を行い、実証実験の承諾をいただきました。4地区53町会を対象とした区と町会役員の連絡網の運用をおこなうことになりました。ID利用枠については、1町会当たり20ID程度とし、全体で1,000ID付与することとしました。

＜新宿区連絡網＞

・新宿区と落合第二地区、柏木地区、西新宿地区、榎町地区の53町会を繋ぐ双方向連絡網



＜新宿区連絡網メニュー＞

・区から、特出から、町会から、緊急情報など発信区分が明確なアイコンの配置

・電子会議室で役員同士の打合せ、アンケートで意向調査

・新宿区ホームページ、新宿区長連ホームページへダイレクトにアクセス

アイコン	種別	活用例
緊急情報	記事型 役員⇒全員、所属、役職、個別	・不審者情報 ・火災予防の情報 ・危険個所の情報 共有 ・災害時の避難所情報
区から	記事型 役員⇒全員、所属、役職、個別	・区からの情報配信
特出から	記事型 役員⇒全員、所属、役職、個別	・特別出張所からの情報配信
町会から	記事型 役員⇒全員、所属、役職、個別	・町会内の連絡事項 ・町内会行事のお知らせ ・他町会への連絡
アンケート	チェックシート型 役員⇒全員、所属、役職、個別	・連絡に関するアンケート ・利用に関するアンケート
電子会議室	掲示板型 全員⇒全員、所属、役職、個別	・役員同士の打合せ、会議 ・他町会との打合せ、会議
新宿区HP	外部リンク型 全員閲覧可	・新宿区のホームページが開く
Shinjuku 11 新宿区町連	外部リンク型 全員閲覧可	・新宿区町会連合会のホームページが開く

＜新宿区連絡網実証実験スケジュール＞

年	月 日	内 容
令和５年	2月～４月	・落合第二地区、柏木地区、西新宿地区、榎町地区町連役員会において概要説明（計4回）
	4月～5月	・榎町地区、落合第二地区、柏木地区、西新宿地区の4地区53町会の参加が決定
	5月19日～7月15日	・参加町会向け実証実験説明会を実施（計16回）
～新宿区連絡網で電子回覧板アプリを運用～		
	6月13日(火)	**運用開始** ・区からの連絡の受信・回答（緊急情報含む） ・町会からの発信 ・役員同士・町会同士の相談・会議（電子会議室） ・アンケートの回答
	9月26日～1月18日	・参加町会向け実証実験説明会を追加実施（計7回）
	11月10日～12月3日	・結ネット災害モード体験説明会を4地区で実施（計6回）
	11月30日(木)	・結ネット災害モードのアンケート実施
令和６年	2月5日(月)	・結ネット利用者アンケートの実施
	3月末	・実証実験期間終了

4　電子回覧板アプリ説明会について

新宿区連絡網に参加の4地区53町会の役員向けに説明会を開催しました。
説明会を23回実施し、延べ参加総数は68町会278名でした。

（１）実施日時及び参加人数

	開催日・開始時間 ※実施時間数は1時間30分		地区	町会名	町会数	参加者数
1	5月19日	18:00	落合第二	中落合三丁目辻町会、落合親和町会	2	16
2	5月20日	17:00	落合第二	西落合町会	1	10
3	5月20日	19:00	落合第二	上落合西町会	1	18
4	5月24日	13:30	西新宿	淀橋町会	1	3
5	5月31日	13:00	柏木	北新宿一丁目南町会、柏木三和会、北新宿二丁目新和会、北新宿三丁目町会、北新宿三丁目柏親会	5	11
6	5月31日	13:00	柏木	西新宿六丁目町会、西新宿七丁目町会、西新宿八丁目町会、西新宿八丁目成子町会、 北新宿一丁目仲町会	5	8
7	5月31日	15:30	柏木	北新宿蜀山町会、北新宿二丁目町会、北新宿一丁目仲町会	3	10
8	6月2日	18:30	柏木	北新宿四丁目町会	1	13
9	6月7日	15:00	西新宿	西新宿四丁目町会、西新宿商興会、淀橋町会	3	14
10	6月7日	17:30	落合第二	中井町会	1	23
11	6月8日	14:00	西新宿	西新宿角三町会、新宿新都心開発協議会	2	6
12	6月23日	14:00	榎町	薬王寺町会、牛込弁天町町会、喜久井町会、早稲田町会、早稲田南町、鶴巻東町会、中里町町会、東山吹町会	8	25

	開催日・開始時間 ※実施時間数は1時間30分		地区	町会名	町会数	参加者数
13	6月27日	14:00	榎町	柳町町会、原町二丁目町会、早稲田南町町会、馬場下町会、鶴巻東町会、鶴巻西町会、鶴巻南町会、中里町町会、天神町町会、山吹町会、築地町町会、	11	25
14	7月3日	18:00	榎町	原町一丁目町会、原町二丁目町会、原町三丁目町会、早稲田南町町会、鶴巻東町会、 鶴巻西町会、鶴巻南町会、鶴巻北町会、榎町町会、東榎町町会、中里町町会、築地町町会	12	31
15	7月9日	18:30	落合第二	上落合中央町会	1	7
16	7月15日	13:00	柏木	北新宿三丁目町会	1	9
17	9月26日	19:00	柏木	蜀山町会	1	10
18	10月24日	19:15	柏木	北新宿二丁目町会	1	3
19	11月17日	19:00	榎町	薬王寺町町会	1	14
20	11月21日	18:00	榎町	榎町町会、鶴巻東町会、原町一丁目町会、中里町町会	4	5
21	12月1日	14:00	榎町	薬王寺町町会	1	2
22	12月10日	14:00	榎町	原町一丁目町会	1	2
23	1月18日	19:00	榎町	鶴巻東町会	1	13
				計	68	278

※災害モード機能の説明会は、別途体験会として開催

（２）説明会の内容について

- 電子回覧板アプリ実証実験内容の説明・進め方
- 電子回覧板アプリの概要
- 電子回覧板アプリの操作説明、操作トレーニング

（3）説明会での課題や質疑応答など

説明会では、以下のような課題が見受けられました。

①機器操作について

電子回覧板アプリのインストールについて、アップルのパスワードが分からないやグーグルアカウントの未登録などの事例もあり、インストールに苦戦する方もいらっしゃいました。そのため、インストール後のログインについてはQRコードによる自動ログインを準備したところ、スムーズに進めることが出来ました。

JCOMによるサポート体制を築き、説明会及びその後の機器操作についてサポートできたことは、運用する上でプラスとなっています。

②説明内容について

今回の説明会では、事前に氏名・フリガナ・所属・役職を登録し、QR認証コードを配布しました。実際に電子回覧板アプリにログインして操作を行い、記事を開く操作や発信する操作など演習を行いました。

③サポート体制について

スマートフォンやインターネットの利用に不慣れな方に対しては、充分なサポート体制をとることが、必要であることが分かりました。

5　災害モード体験会の実績

新宿区連絡網に参加の4地区53町会の会長・役員向けに災害モード体験会を開催しました。体験会を６回実施し、延べ参加総数は46町会72名（会場来場者48名）でした。

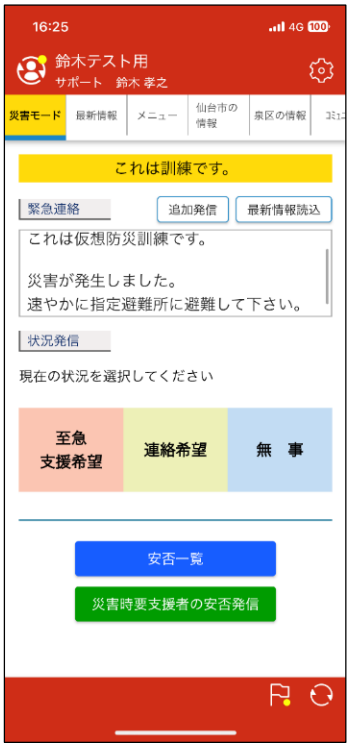
（１）実施日時及び参加人数

	開催日・開始時間 ※実施時間数は30分～1時間		地区	町会名	参加町会数	参加者数	会場来場者数
1	11月10日	16:00	柏木	対象：柏木地区全町会長	10	10	
2	11月14日	11:00	落合第二	対象：落合第二地区全町会役員	6	6	
3	11月15日	14:00	西新宿	対象：西新宿全町会役員	3	9	
4	11月17日	19:00	榎町	薬王寺町町会	1	14	
5	11月22日	15:00	榎町	対象：榎町全町会長	23	23	
6	12月3日	10:00	榎町	原町二丁目町会、原町三丁目町会 柳町町会	3	10	
				計	46	72	48

（２）災害モード体験会の内容について

- 災害モード発動の説明
- 災害モードを実際に切替・発動
- 安否状況の回答を行い、安否状況一覧を確認
- 災害掲示板への発信、情報共有・被害状況などの確認を行う

■安否状況の回答を行い、安否状況一覧を確認



安否発信

至急支援希望

連絡希望

無　事

のいずれかを押す

安否状況一覧

■災害掲示板への発信、情報共有・被害状況などの確認を行う

災害掲示板

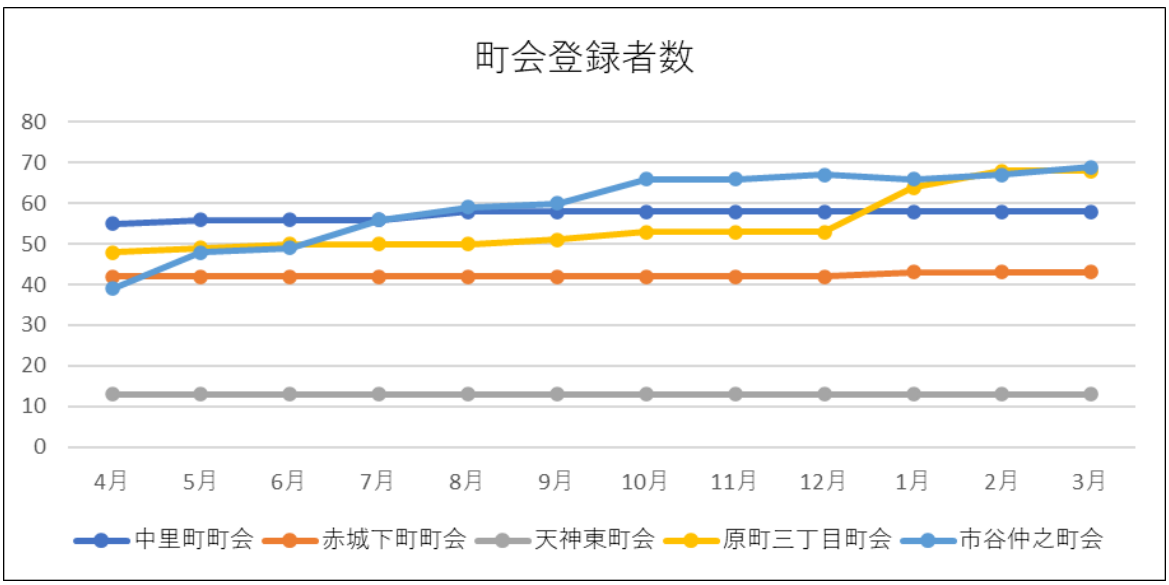
災害状況を掲示板へ発信

6　電子回覧板アプリ取組み実績

（1）「単一町会」実証実験　実績

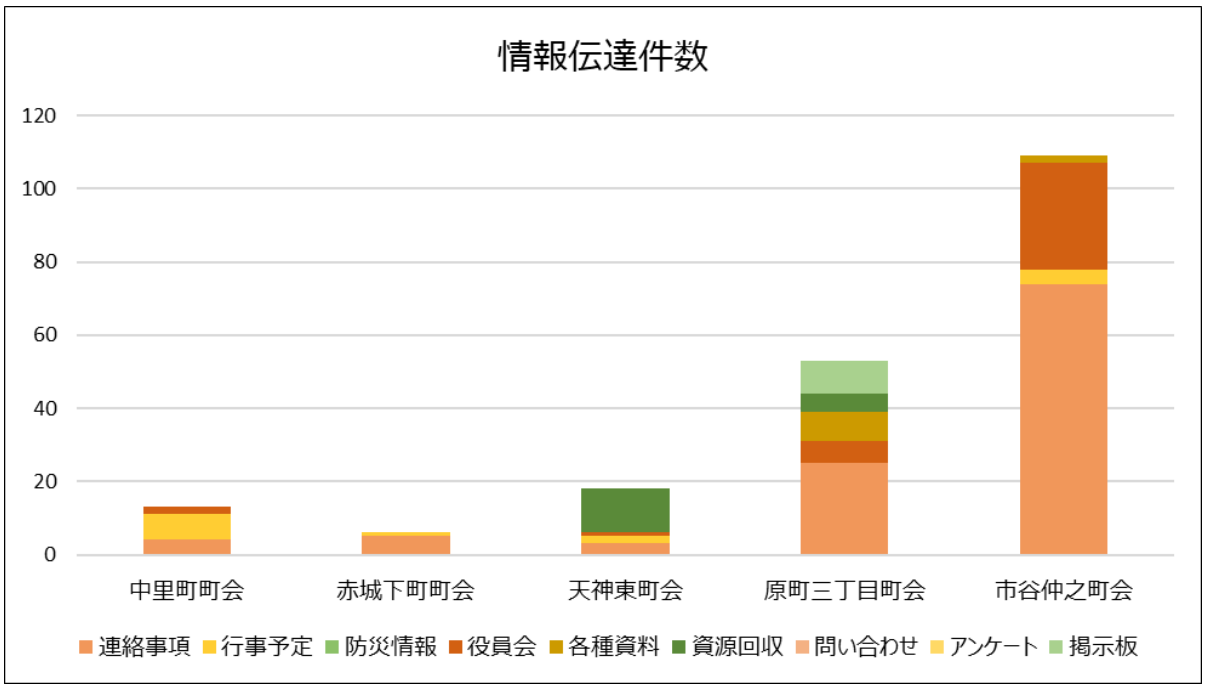
■結ネット登録者数

NO.	組織体名	世帯ID数											
	町会名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	中里町町会	55	56	56	56	58	58	58	58	58	58	58	58
2	赤城下町町会	42	42	42	42	42	42	42	42	42	43	43	43
3	天神東町会	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
4	原町三丁目町会	48	49	50	50	50	51	53	53	53	64	68	68
5	市谷仲之町会	39	48	49	56	59	60	66	66	67	66	67	69
合計		197	208	210	217	222	224	232	232	233	244	249	251



■結ネット情報伝達件数

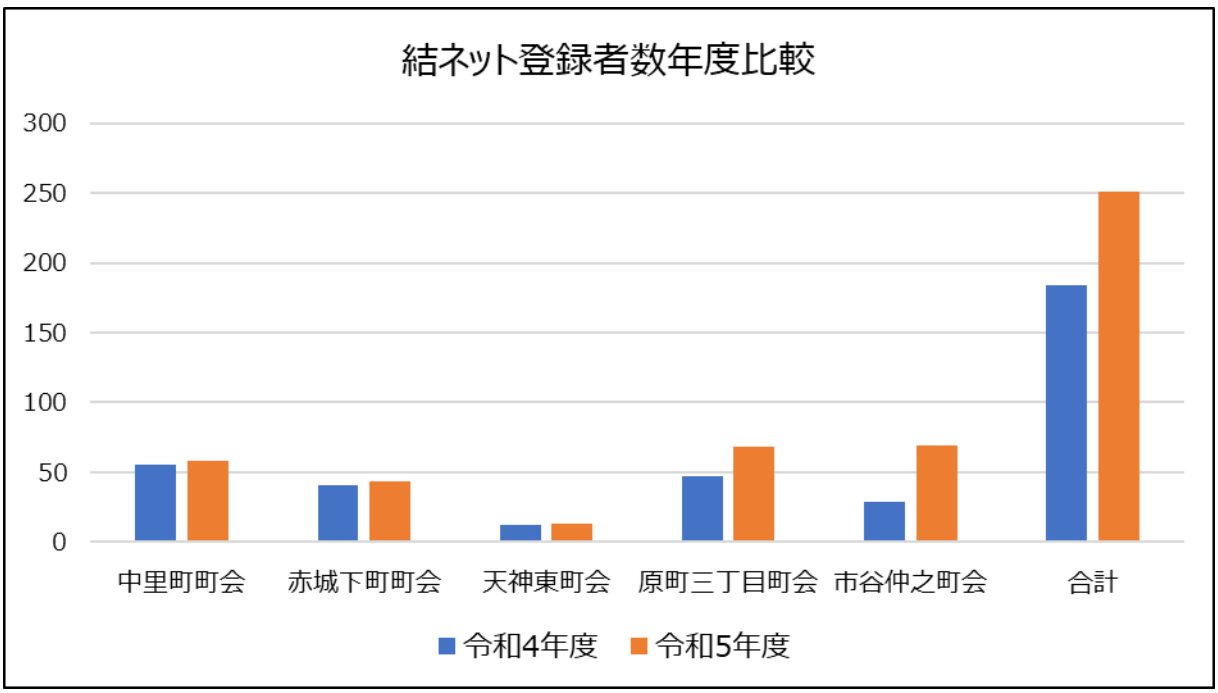
NO.	組織体名	合計	連絡事項	行事予定	防災情報	役員会	各種資料	資源回収	問い合わせ	アンケート	掲示板
1	中里町町会	13	4	7	0	2	0		0	0	
2	赤城下町町会	6	5	1	0	0	0		0	0	
3	天神東町会	18	3	2	0	1	0	12	0	0	
4	原町三丁目町会	53	25	0	0	6	8	5	0	0	9
5	市谷仲之町会	109	74	4	0	29	2		0	0	
合計		199	111	14	0	38	10	17	0	0	9



■結ネット登録者数年度比較（令和4年度･令和5年度）

結ネット登録者数は令和4年度に比べ全町会で増加となりました。、大幅に増えた町会もあり、全体の登録者数はで67名の増加となりました。

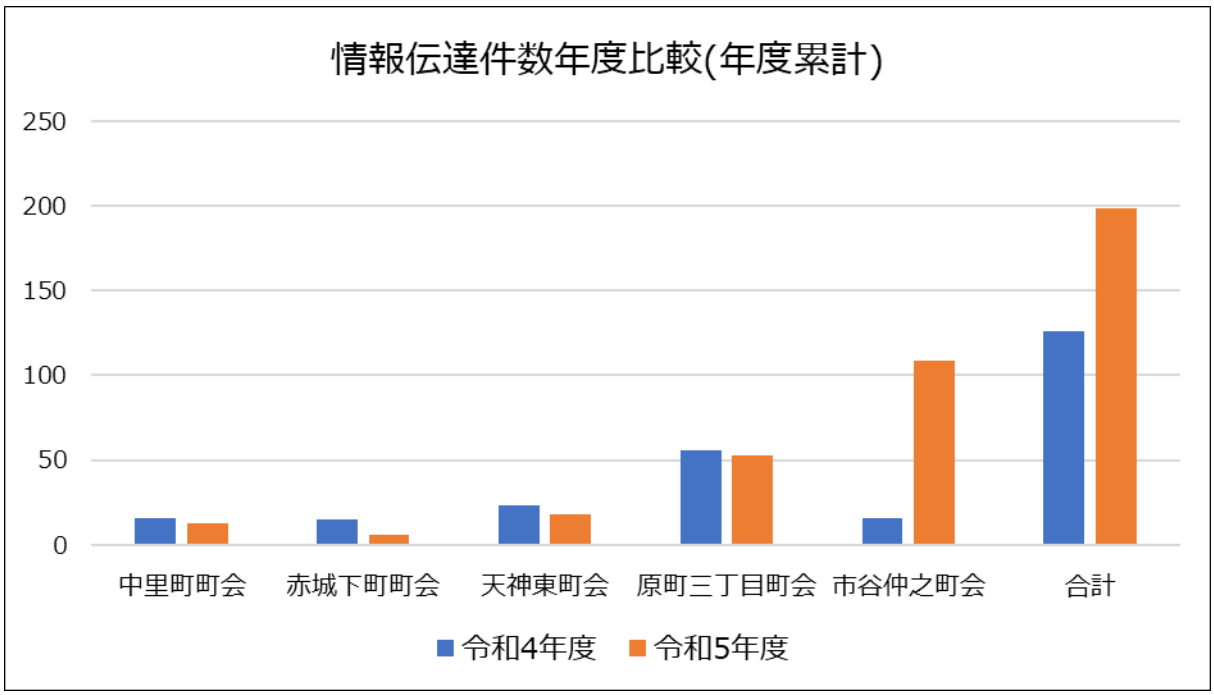
NO.	町会名	世帯ID数	
		令和4年度	令和5年度
1	中里町町会	55	58
2	赤城下町町会	41	43
3	天神東町会	12	13
4	原町三丁目町会	47	68
5	市谷仲之町会	29	69
	合計	184	251



■結ネット情報伝達件数年度比較（令和4年度累計･令和5年度累計）

結ネット情報伝達件数は令和4年度に比べ、町会毎増減はありますが、全体で73件の増加となりました。

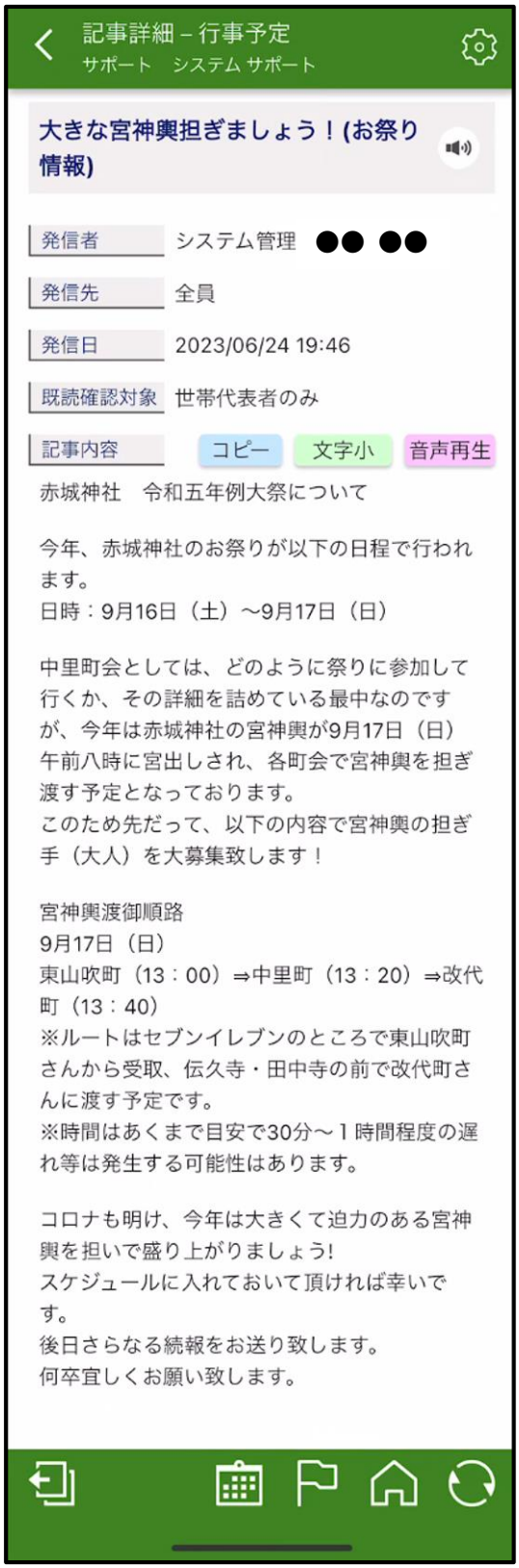
NO.	町会名	情報伝達件数(年度累計)	
		令和4年度	令和5年度
1	中里町町会	16	13
2	赤城下町町会	15	6
3	天神東町会	23	18
4	原町三丁目町会	56	53
5	市谷仲之町会	16	109
	合計	126	199



■発信事例のご紹介

【中里町町会】

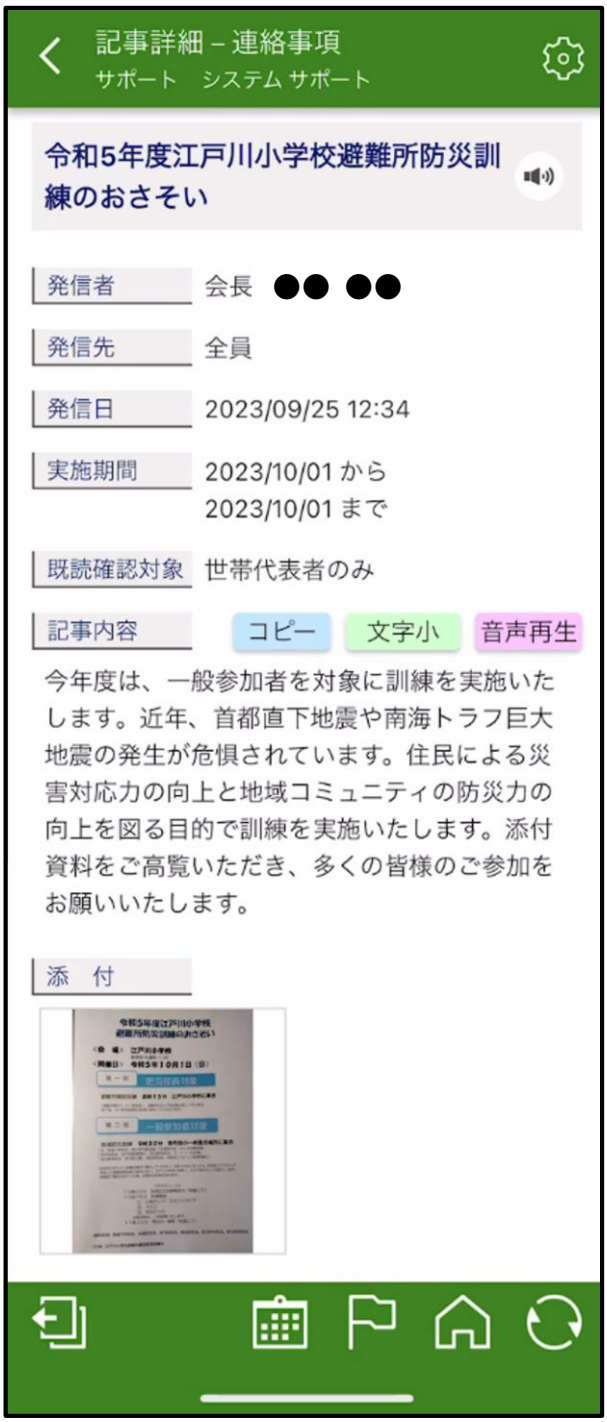
<「大きな宮神輿担ぎましょう！（お祭り情報）」の記事を発信>



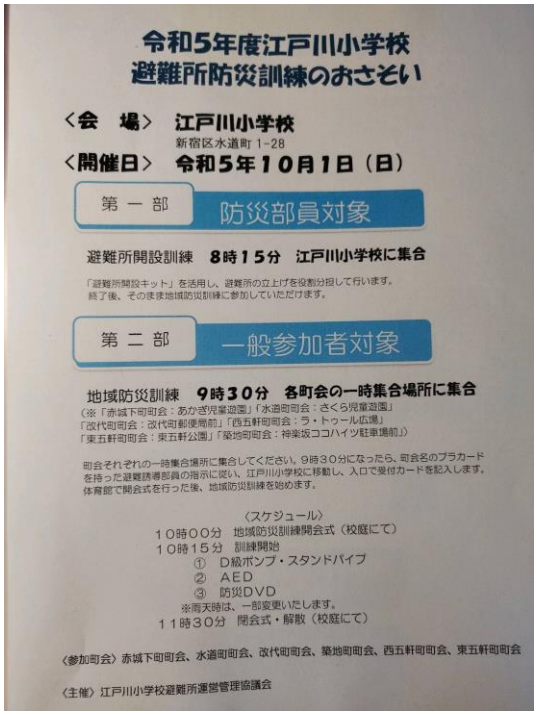
神社のお祭りの参加者（神輿の担ぎ手）を町内で募集しています。お祭りに向けての盛り上がりが伝わってきます。

【赤城下町町会】

<「令和5年度江戸川小学校避難所防災訓練のおさそい」の記事を発信>



避難所防災訓練の実施を連絡。プリントの画像を添付し、日時・場所などの詳細な情報を町内の皆さまに拡散しています。


令和5年度江戸川小学校
避難所防災訓練のおさそい

〈会　場〉 江戸川小学校
新宿区水道町 1-28
〈開催日〉 令和5年10月1日（日）

第一部　防災部員対象

避難所開設訓練　8時15分　江戸川小学校に集合

「避難所開設キット」を活用し、避難所の立上げを役割分担して行います。
終了後、そのまま地域防災訓練に参加していただけます。

第二部　一般参加者対象

地域防災訓練　9時30分　各町会の一時集合場所に集合

（※「赤城下町町会：あかぎ児童遊園」「水道町町会：さくら児童遊園」
「改代町町会：改代町郵便局前」「西五軒町町会：ラ・トゥール広場」
「東五軒町町会：東五軒公園」「築地町町会：神楽坂ココハイツ駐車場前」）

町会それぞれの一時集合場所に集合してください。9時30分になったら、町会名のプラカードを持った避難誘導員の指示に従い、江戸川小学校に移動し、入口で受付カードを記入します。
体育館で開会式を行った後、地域防災訓練を始めます。

〈スケジュール〉
10時00分　地域防災訓練開会式（校庭にて）
10時15分　訓練開始
① D級ポンプ・スタンドパイプ
② AED
③ 防災DVD
※雨天時は、一部変更いたします。
11時30分　閉会式・解散（校庭にて）

〈参加町会〉赤城下町町会、水道町町会、改代町町会、築地町町会、西五軒町町会、東五軒町町会

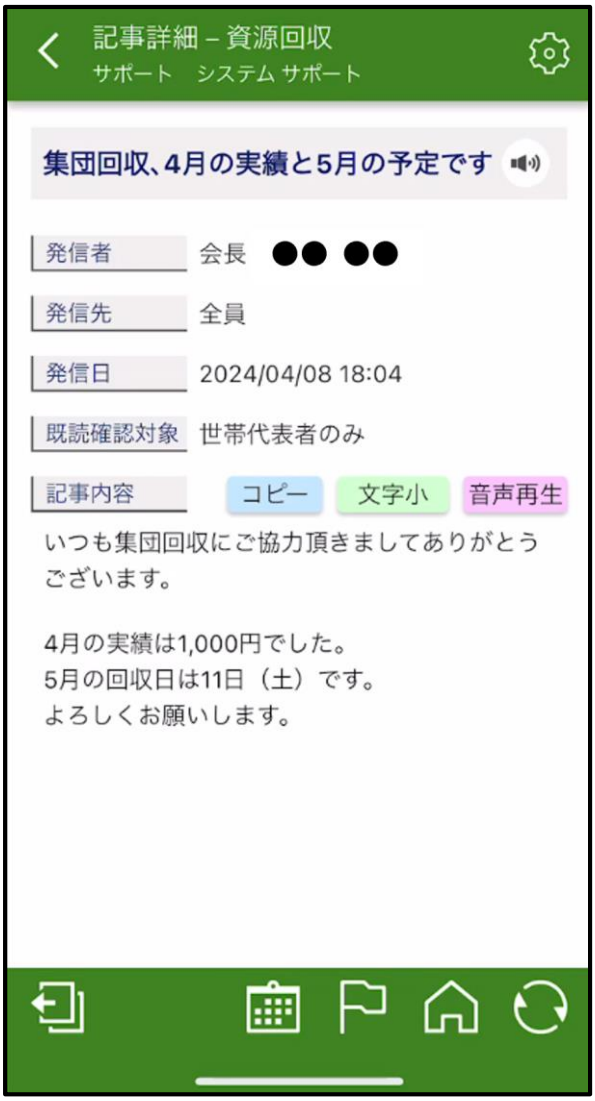
〈主催〉江戸川小学校避難所運営管理協議会

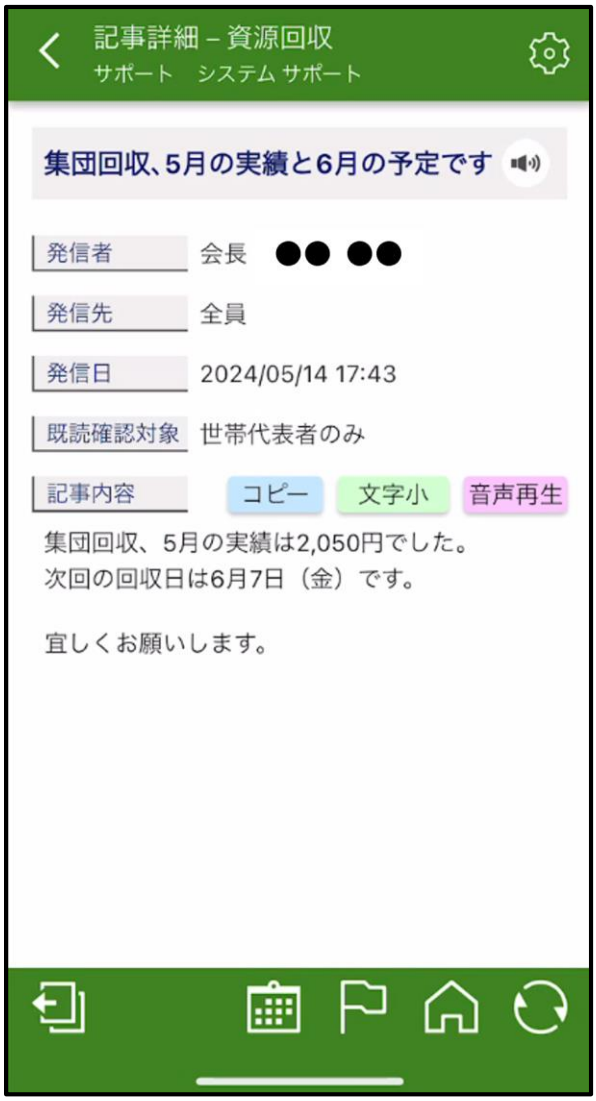
【天神東町会】

＜「集団回収、4月の実績と5月の予定です」＞

＜「集団回収、5月の実績と6月の予定です」の記事を発信＞

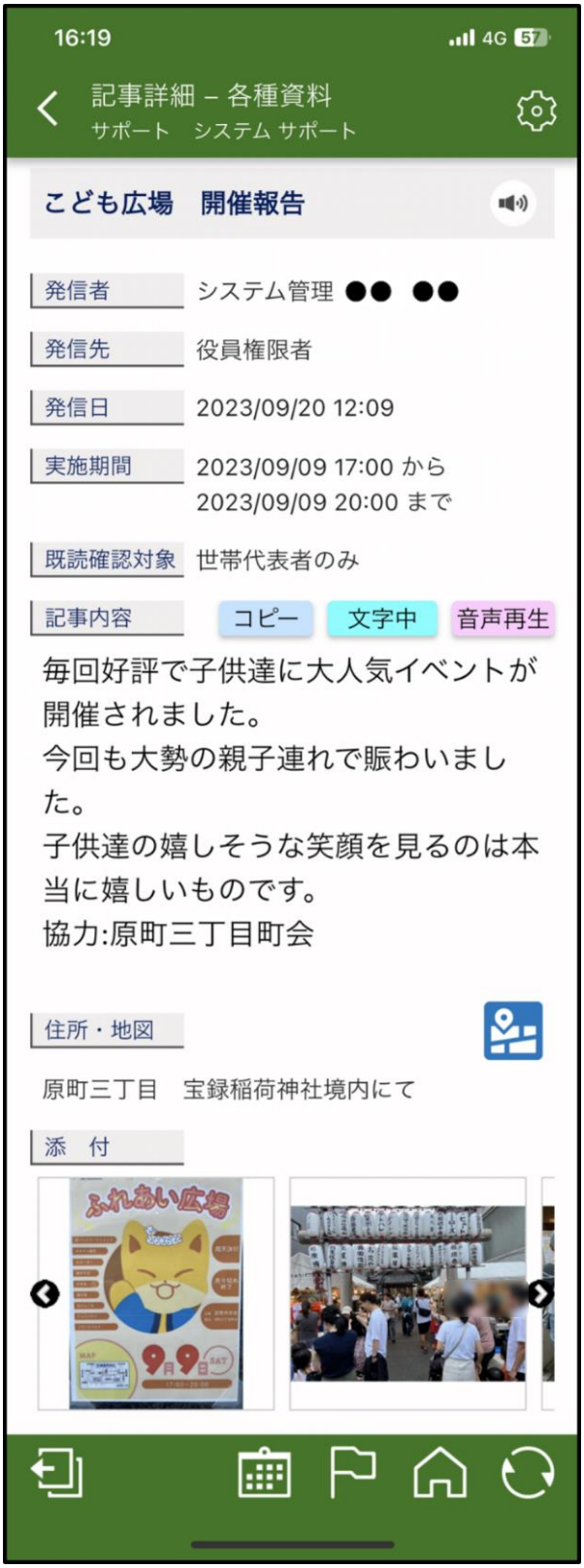
資源回収の結果を次回の予定とともに毎月報告。具体的な実績を住民に周知する、資源分別に力を入れた取り組みです。



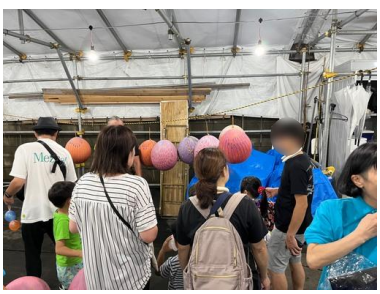


【原町三丁目町会】

<「こども広場　開催報告」の記事を発信>



こども広場のチラシと実際の模様を写真で伝えています。
子どもたちの楽しげな様子が伝わってきます。



【市谷仲之町会】

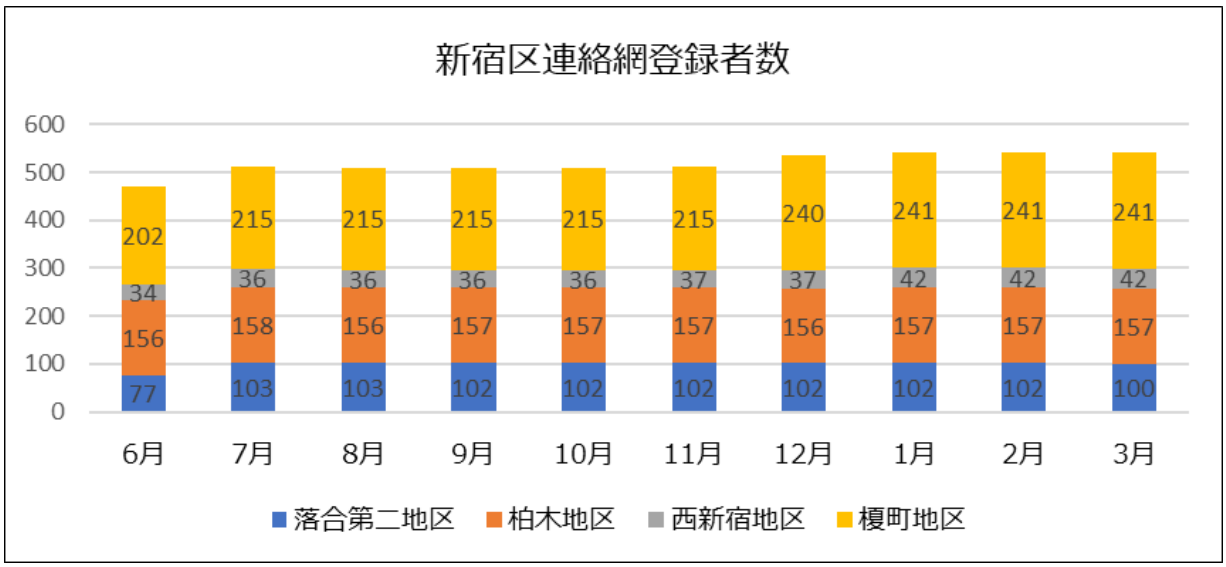
<「電線が切れています。」の記事を発信>

地域の危険を知らせる情報を即座に発信。その後の状況の報告も、コメント機能を活用して行われています。

（２）「新宿区連絡網」実証実験　実績

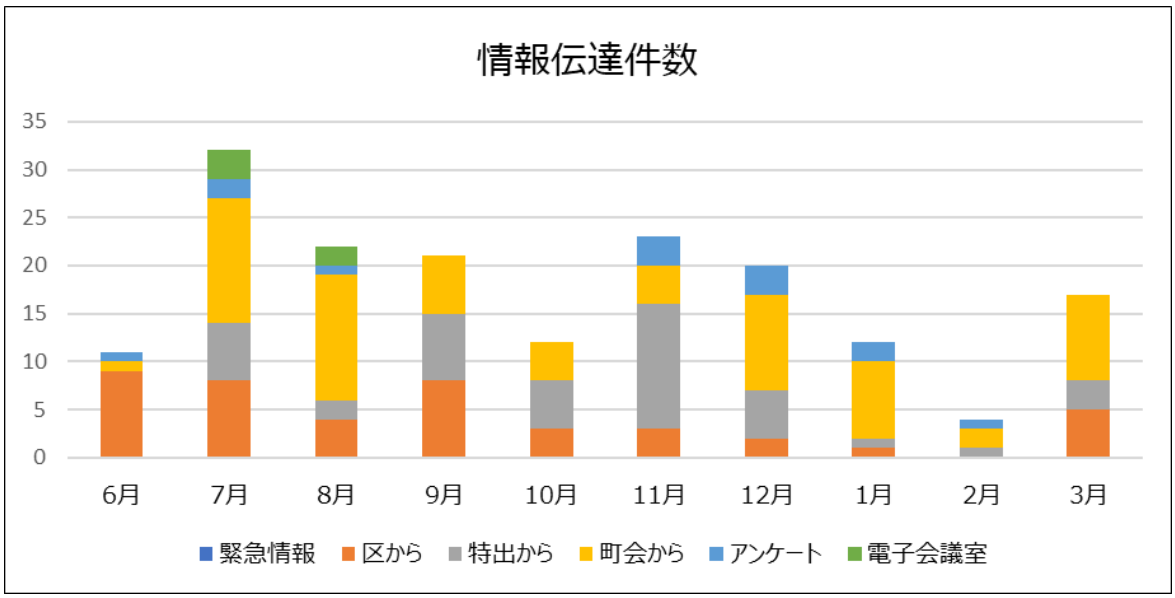
■結ネット登録者数

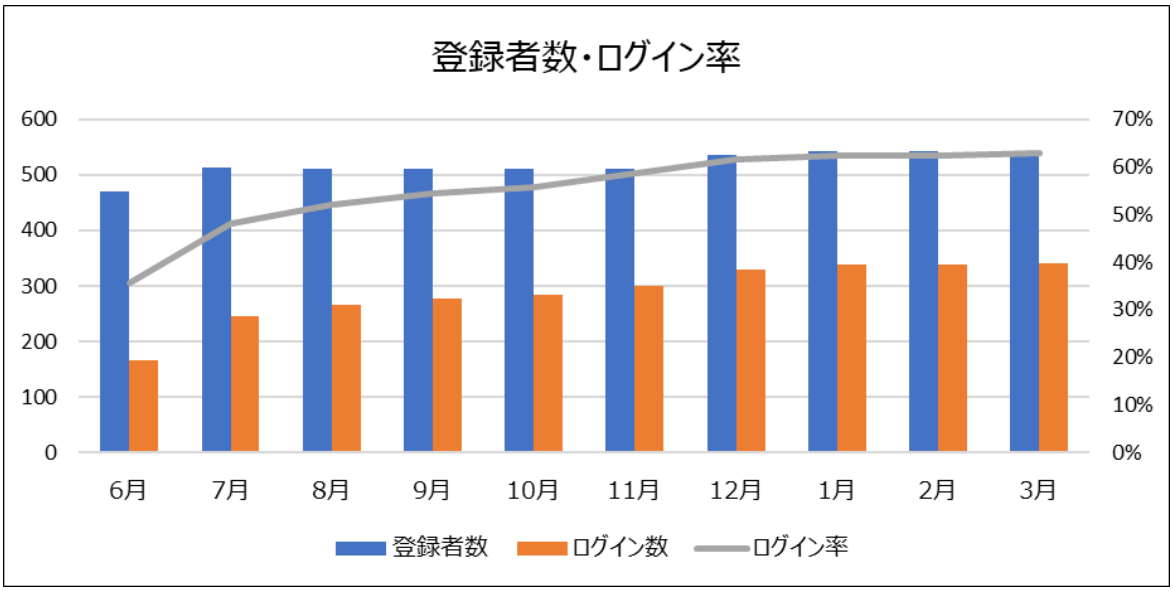
組織体名	登録者数									
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
落合第二地区	77	103	103	102	102	102	102	102	102	100
柏木地区	156	158	156	157	157	157	156	157	157	157
西新宿地区	34	36	36	36	36	37	37	42	42	42
榎町地区	202	215	215	215	215	215	240	241	241	241
合計	469	512	510	510	510	511	535	542	542	540



■結ネット情報伝達件数

月	登録者数	ログイン数	ログイン率	合計	緊急情報	区から	特出から	町会から	アンケート	電子会議室
6月	469	167	35.6%	11	0	9	0	1	1	0
7月	512	246	48.0%	32	0	8	6	13	2	3
8月	510	265	52.0%	22	0	4	2	13	1	2
9月	510	277	54.3%	21	0	8	7	6	0	0
10月	510	285	55.9%	12	0	3	5	4	0	0
11月	511	300	58.7%	23	0	3	13	4	3	0
12月	535	329	61.5%	20	0	2	5	10	3	0
1月	542	338	62.4%	12	0	1	1	8	2	0
2月	542	338	62.4%	4	0	0	1	2	1	0
3月	540	341	63.1%	17	0	5	3	9	0	0
合計(累計)				174	0	43	43	70	13	5





■結ネット記事既読率

【東京都事業】地域の情報発信に取り組む「実践講座」のご案内（2023/09/08 10:00）
発信者：地域コミュニティ課　→　発信先：全員

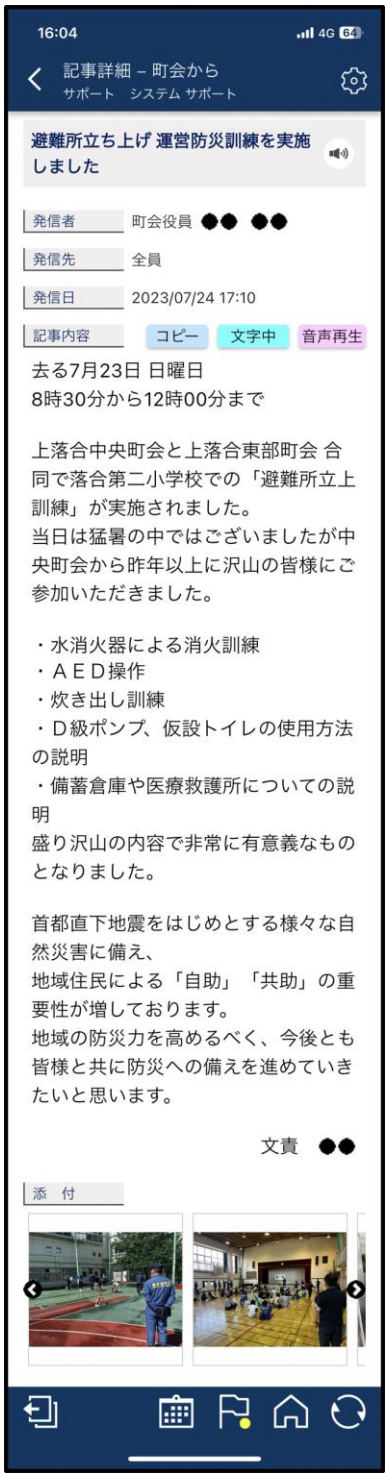
項目	率	既読人数	ログイン数
当日既読率	22.4%	62	277
3日後既読率	39.7%	110	277
一週間後既読率	52.0%	144	277
9/30既読率	61.0%	169	277

月	当日既読率	3日後既読率	一週間後既読率	月末既読率
6月	26.2%	35.2%	48.4%	58.2%
7月	21.5%	35.6%	50.4%	69.3%
8月	26.1%	37.9%	49.1%	66.5%
9月	27.5%	39.6%	49.7%	58.4%
10月	18.1%	25.7%	35.4%	50.8%
11月	24.6%	29.6%	38.8%	58.2%
12月	13.8%	24.2%	29.7%	50.6%
1月	21.6%	31.2%	37.6%	48.9%
2月	20.3%	30.6%	36.2%	50.7%
3月	23.1%	32.8%	36.0%	46.2%
平均	22.3%	32.2%	41.1%	55.8%

■発信事例のご紹介

【上落合中央町会】

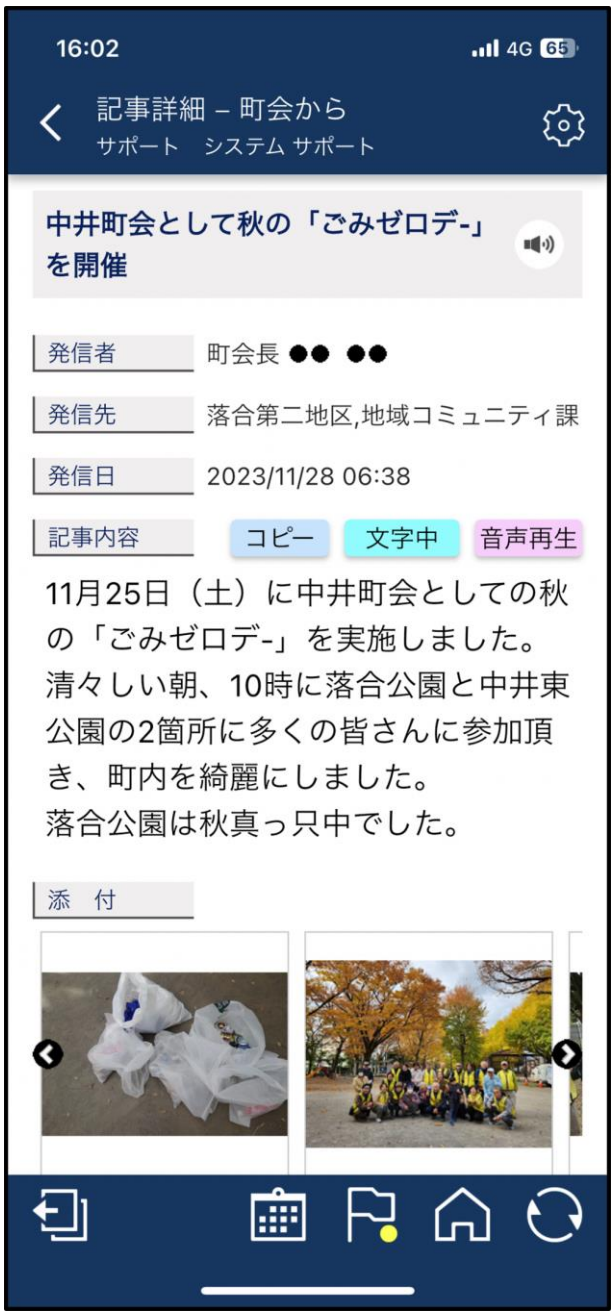
<「避難所立ち上げ 運営防災訓練を実施しました」の記事を発信>



防災訓練の模様を報告。
地域の防災力向上に熱心に
取り組む住民の皆様の様子が
写真付きで報告されています。

【中井町会】

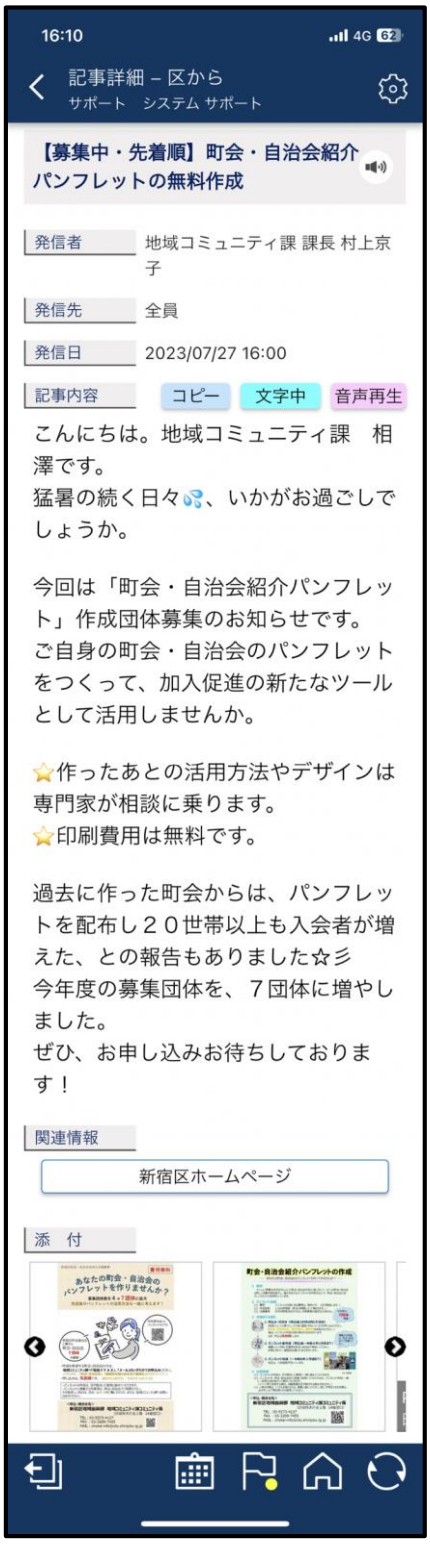
＜「中井町会として秋の『ごみゼロデー』を開催」の記事を発信＞



公園でのごみ拾いイベントの模様を報告。活動中の様子とともに、綺麗になった美しい公園の写真も添付されています。

【新宿区地域コミュニティ課】

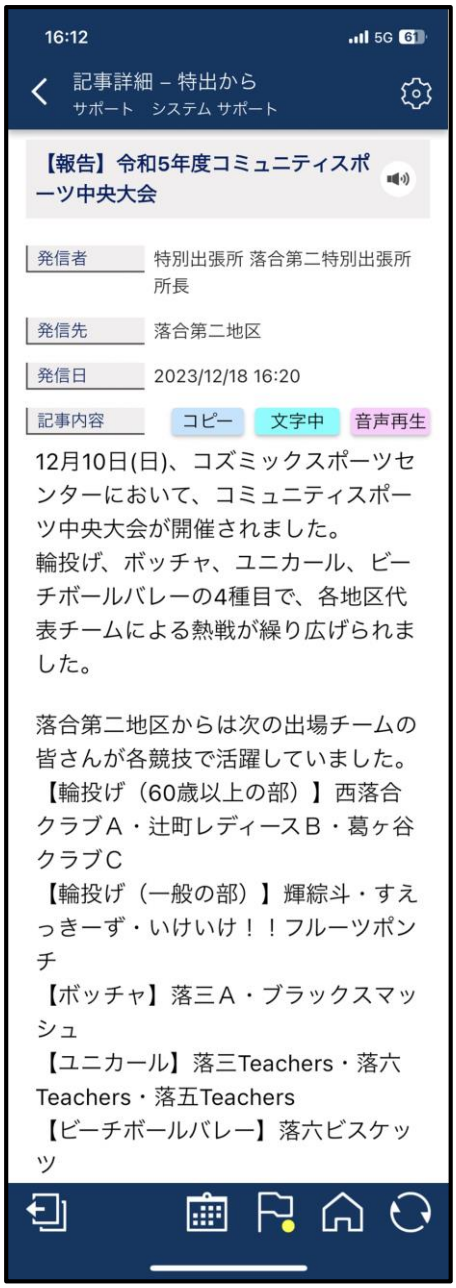
<「【募集中・先着順】町会・自治会紹介パンフレットの無料作成」の記事を発信>

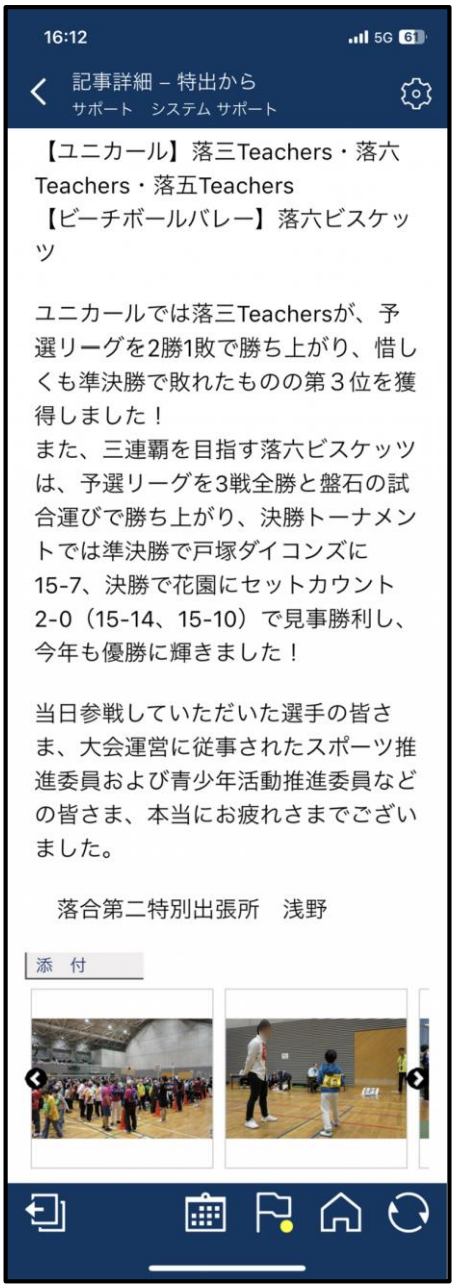


区が町会の加入促進を図り、パンフレットを作成する町会を募集しました。案内に加え、昨年のパンフレット作成事例も掲載しました。

【落合第二特別出張所】

<「【報告】令和5年度コミュニティスポーツ中央大会」の記事を発信>

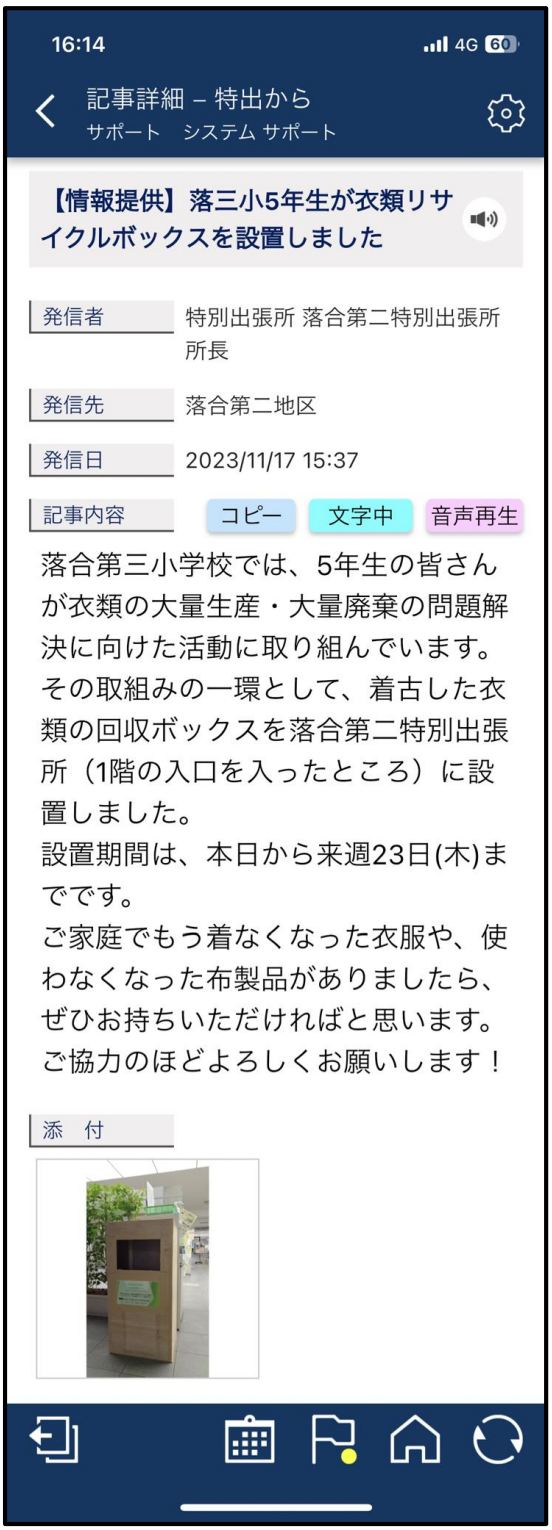




スポーツイベントの模様を発信。本文では、地区を代表して出場したチームを応援し、その戦績が紹介されています。

【落合第二特別出張所】

<「【情報提供】落三小5年生が衣類リサイクルボックスを設置しました」の記事を発信>



地域の小学校の取り組みを紹介。なかなか広まらないような情報も、地域コミュニティアプリの特性を活かして拡散されています。

7　新宿区連絡網にかかるアンケート

（１）電子回覧板アプリ　実証実験アンケート（会長用）集計

実証実験に関するアンケート

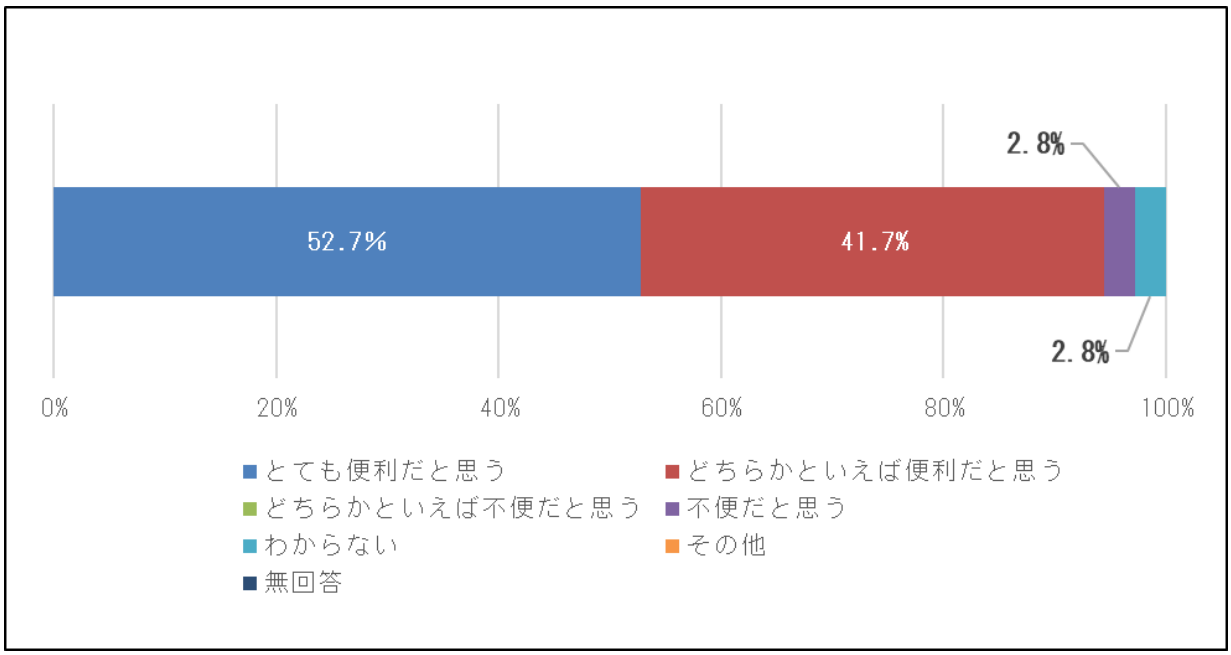
対象：参加53町会会長【対象者53名　回答者36名（回答率：67.9%）】

１「区からの迅速かつ確実な情報伝達手段の確立」についてお伺いします

問１　発信機能を使って、区から町会・自治会の役員（町会・自治会が指定する登録者限定）への連絡・情報発信を行いました。区から町会・自治会役員への迅速かつ確実な情報伝達のための新たな手段として、どのように考えますか。（○は１つ）

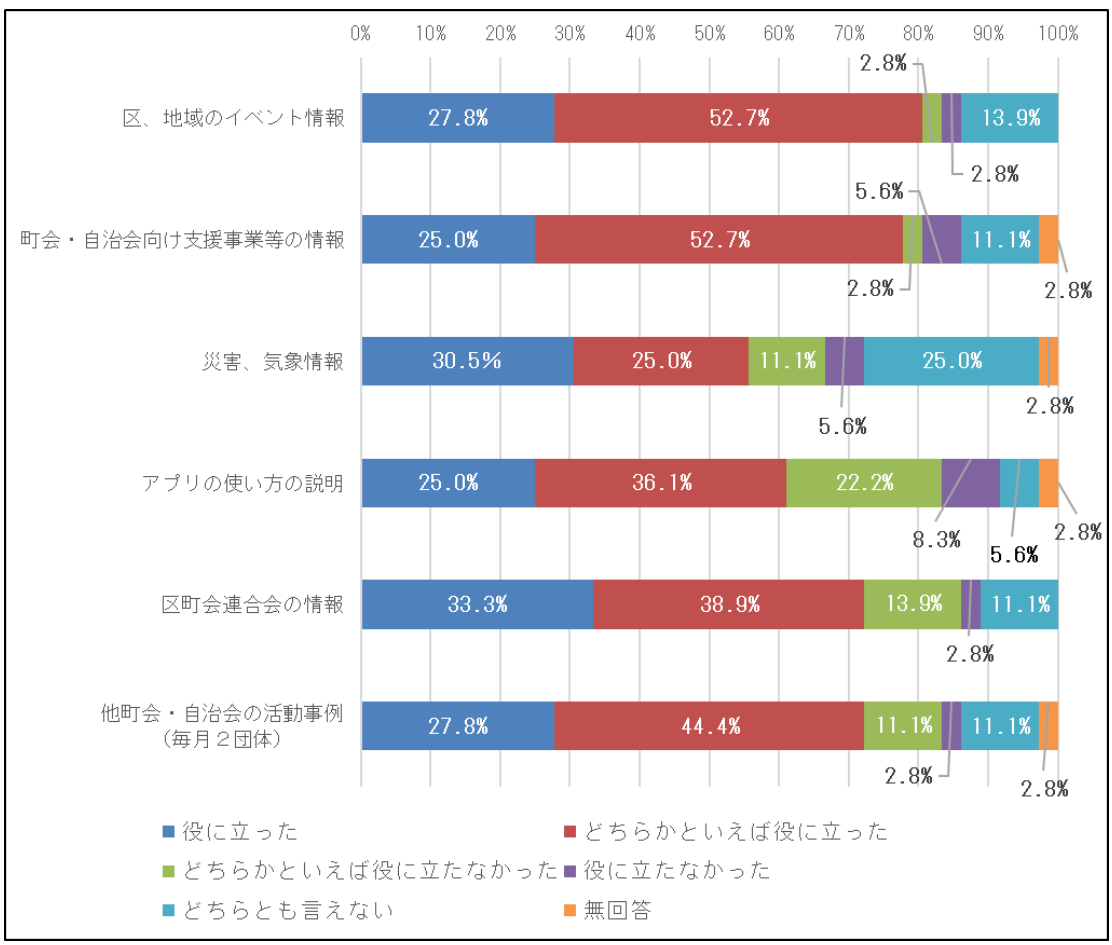
1　とても便利だと思う	**19**	4　不便だと思う	**1**
2　どちらかといえば便利だと思う	**15**	5　わからない	**1**
3　どちらかといえば不便だと思う	**0**	6　その他	**0**

無回答　**0**



問２　区（地域コミュニティ課・特別出張所）から発信した記事についてお聞きします。
発信した内容は、町会・自治会活動で役に立ちましたか。
（それぞれの項目について、１～５で当てはまるものに○をつけてください）

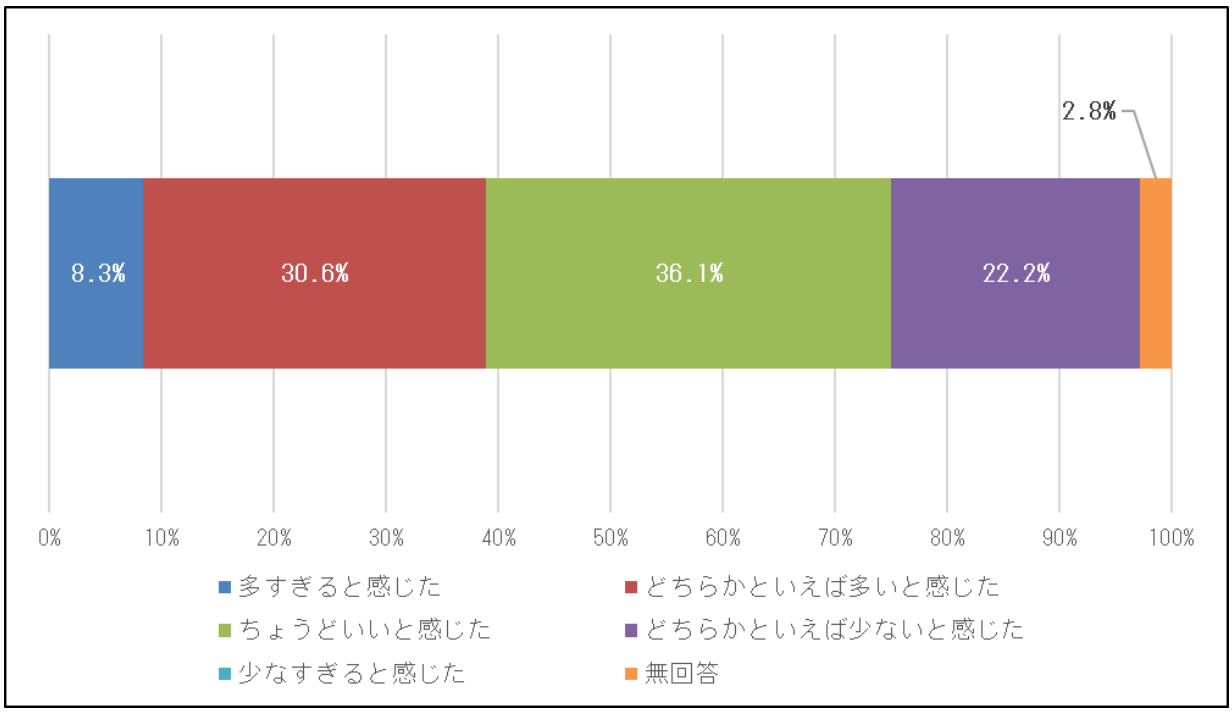
	役に立った	どちらかといえば役に立った	どちらかというと役に立たなかった	役に立たなかった	どちらともいえない	無回答
ア　区、地域のイベント情報	**10**	**19**	**1**	**1**	**5**	**0**
イ　町会・自治会向け支援事業等の情報	**9**	**19**	**1**	**2**	**4**	**1**
ウ　災害、気象情報	**11**	**9**	**4**	**2**	**9**	**1**
エ　アプリの使い方の説明	**9**	**13**	**8**	**3**	**2**	**1**
オ　区町会連合会の情報	**12**	**14**	**5**	**1**	**4**	**0**
カ　他町会・自治会の活動事例（毎月２団体）	**10**	**16**	**4**	**1**	**4**	**1**



問３　区から町会･自治会役員（町会･自治会が指定する登録者）への連絡･情報発信回数について、どのように感じましたか。（○は１つ）

1　多すぎると感じた	**3**	4　どちらかといえば少ないと感じた	**8**
2　どちらかといえば多いと感じた	**11**	5　少なすぎると感じた	**0**
3　ちょうどいいと感じた	**13**		

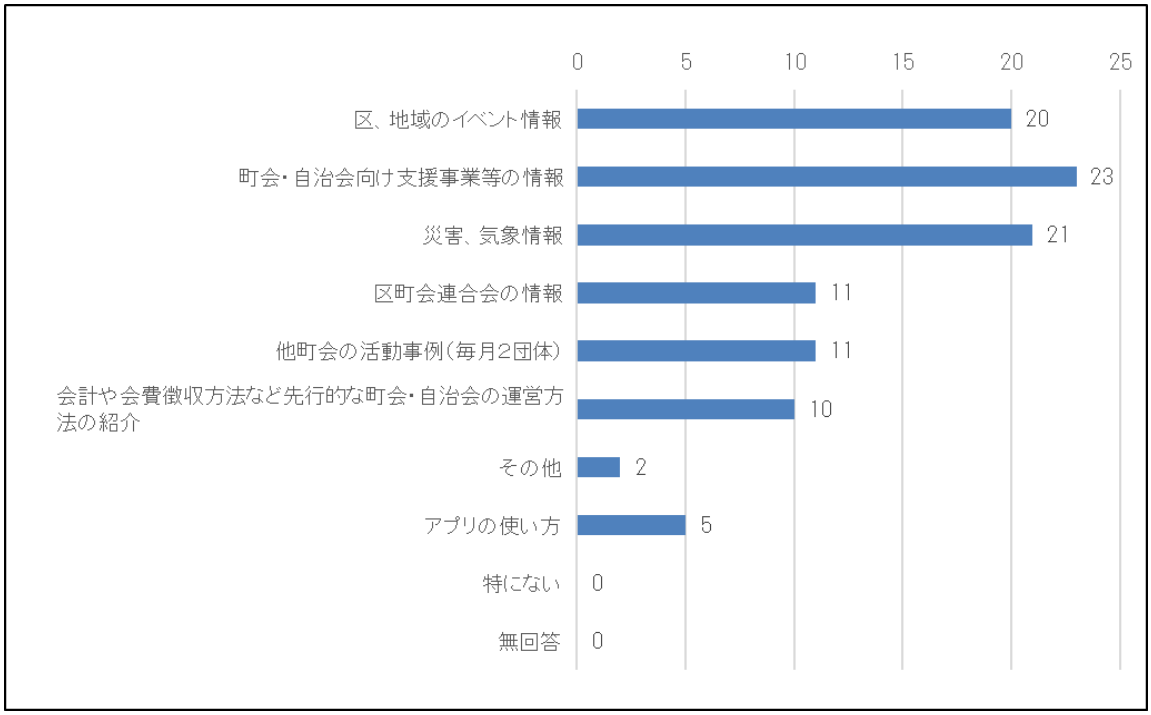
無回答　**1**



問４　区から町会・自治会の役員（町会・自治会が指定する登録者）へ発信する情報でより積極的に発信してほしいものはどれですか。（〇はいくつでも）

1　区、地域のイベント情報	**20**
2　町会・自治会向け支援事業等の情報	**23**
3　災害、気象情報	**21**
4　区町会連合会の情報	**11**
5　他町会の活動事例（毎月２団体）	**11**
6　会計や会費徴収方法など先行的な町会・自治会の運営方法の紹介	**10**
7　その他	**2**
8　アプリの使い方	**5**
9　特にない	**0**

無回答　**0**



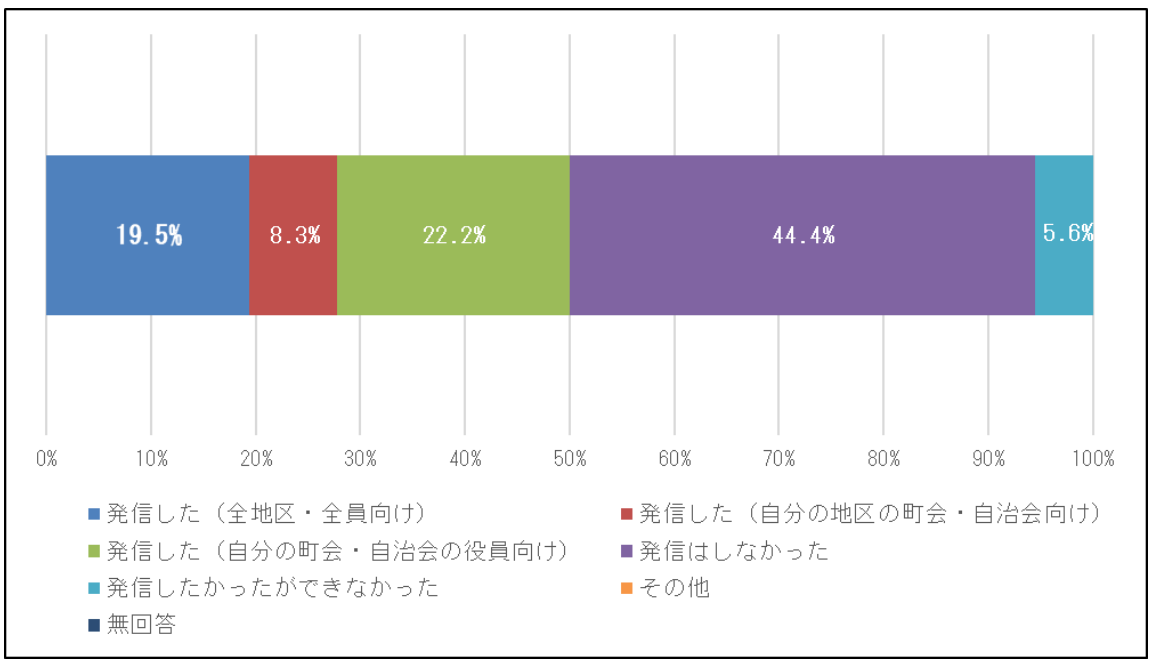
＜その他意見＞
・共有できる情報は、全て発信してほしい
・地域課題

2 「他の町会の取組状況の共有化」「会員同士や、複数の町会同士が連携して地域活動を行うためのプラットフォームづくり」についてお伺いします

問５　あなたの町会・自治会では、結ネットを使って情報を発信しましたか。（○は１つ）

1　発信した（全地区・全員向け）	**7**
2　発信した（自分の地区の町会・自治会向け）	**3**
3　発信した（自分の町会・自治会の役員向け）	**8**
4　発信はしなかった	**16**
5　発信したかったができなかった	**2**
6　その他	**0**

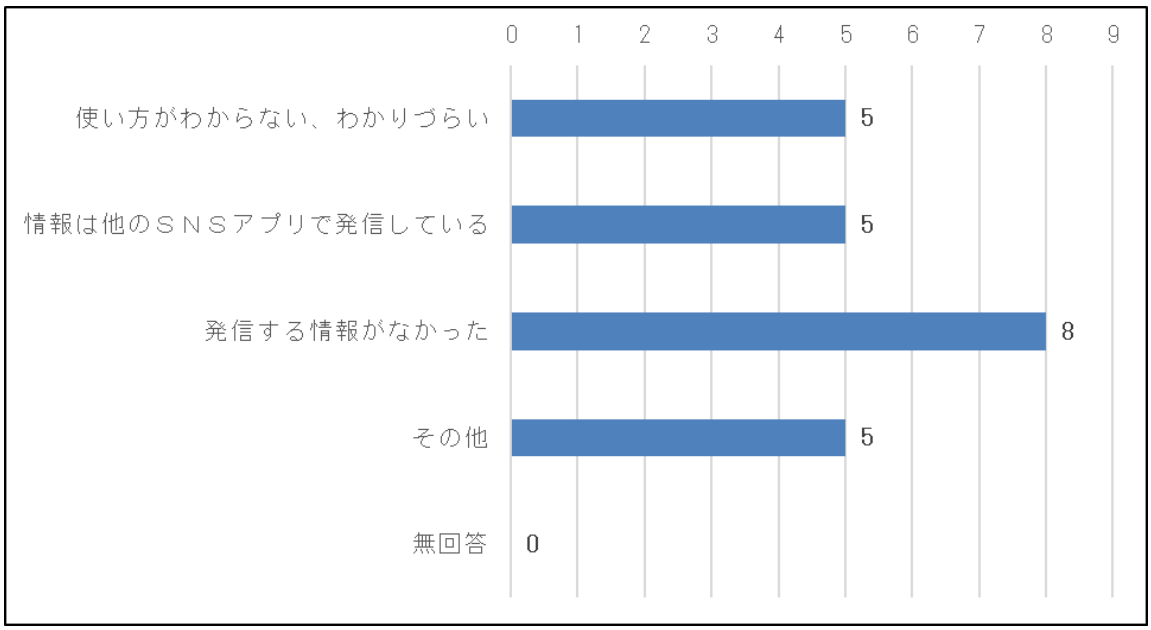
無回答　**0**



問６　問５で「４」「５」と答えた方にお伺いします。発信しなかった（できなかった）理由は何ですか。（〇はいくつでも）

1　使い方が分からない、分かりづらい	**5**
2　情報は他のSNSアプリで発信している	**5**
3　発信する情報がなかった	**8**
4　その他	**5**

無回答　**0**



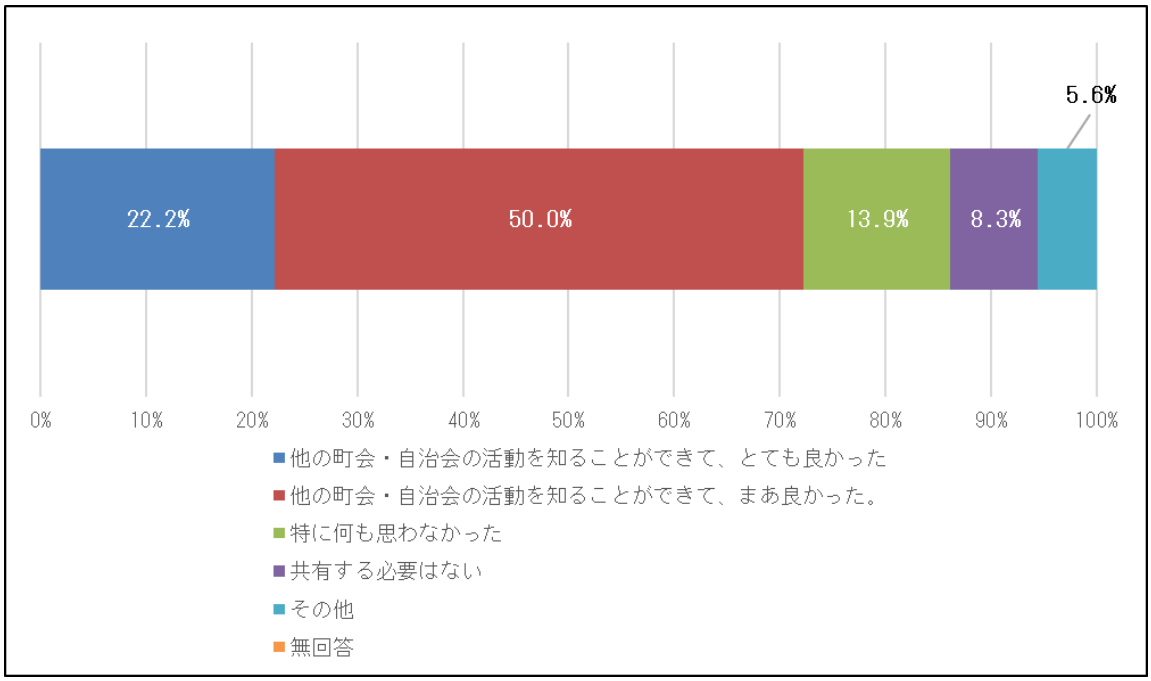
＜その他意見＞

・結ネットアプリを私個人が使いこなせていない
・役員にアプリの使い方を教える時間がない
・会員の関心が低い
・役員会で情報を共有している
・自分お町会からの発信内容が、他の町会に有益か疑問だから

問７　結ネットで、ご自身の町会・自治会以外の町会・自治会から発信された連絡・情報について、どのように感じましたか。（○は１つ）

1　他の町会・自治会の活動等を知ることができて、とても良かった。	**8**
2　他の町会・自治会の活動等を知ることができて、まあ良かった。	**18**
3　特に何も思わなかった	**5**
4　共有する必要はない	**3**
5　その他（具体的に　　）	**2**

無回答　**0**



＜その他意見＞

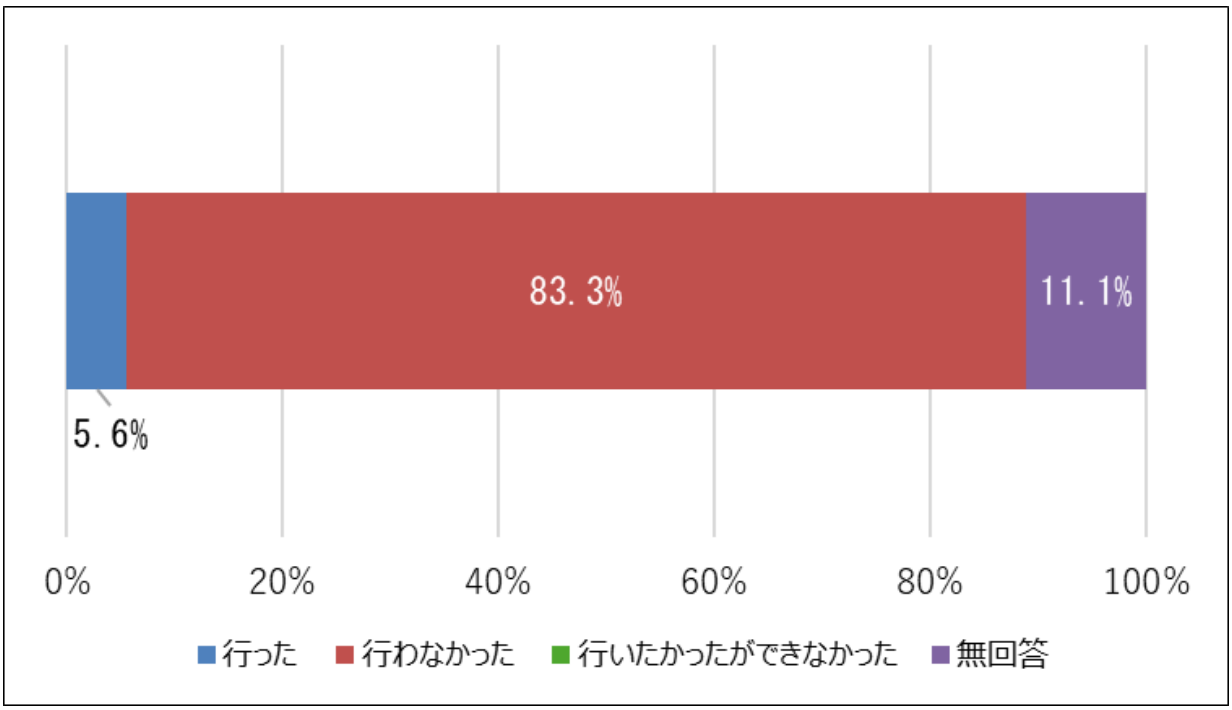
・とくにそのような情報提供はなかった

・なんでも共有するのでなく、必要事項について特出と共有がよい。

問８　結ネットの電子会議室機能を使って、「会員同士の会議や相談」、「複数の町会同士の会議や相談」を行いましたか。（○は１つ）

1　行った	**2**	3　行いたかったができなかった	**0**
2　行わなかった	**30**		

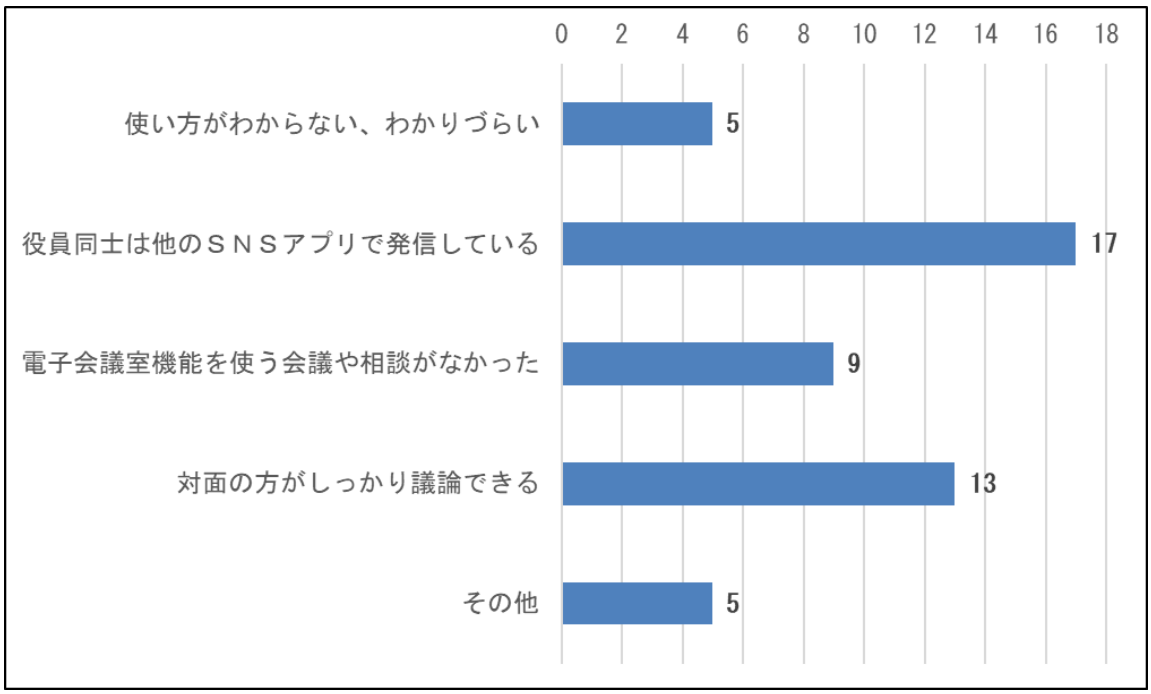
無回答　**4**



問９　問８で「２」「３」と答えた方にお伺いします。行わなかった（できなかった）理由は何ですか。（○はいくつでも）

1　使い方が分からない、分かりづらい	**5**
2　役員同士は他のSNSアプリで発信している	**17**
3　電子会議室機能を使う会議や相談がなかった	**9**
4　対面の方がしっかり議論できる	**13**
5　その他（具体的に　　）	**5**

無回答　**0**



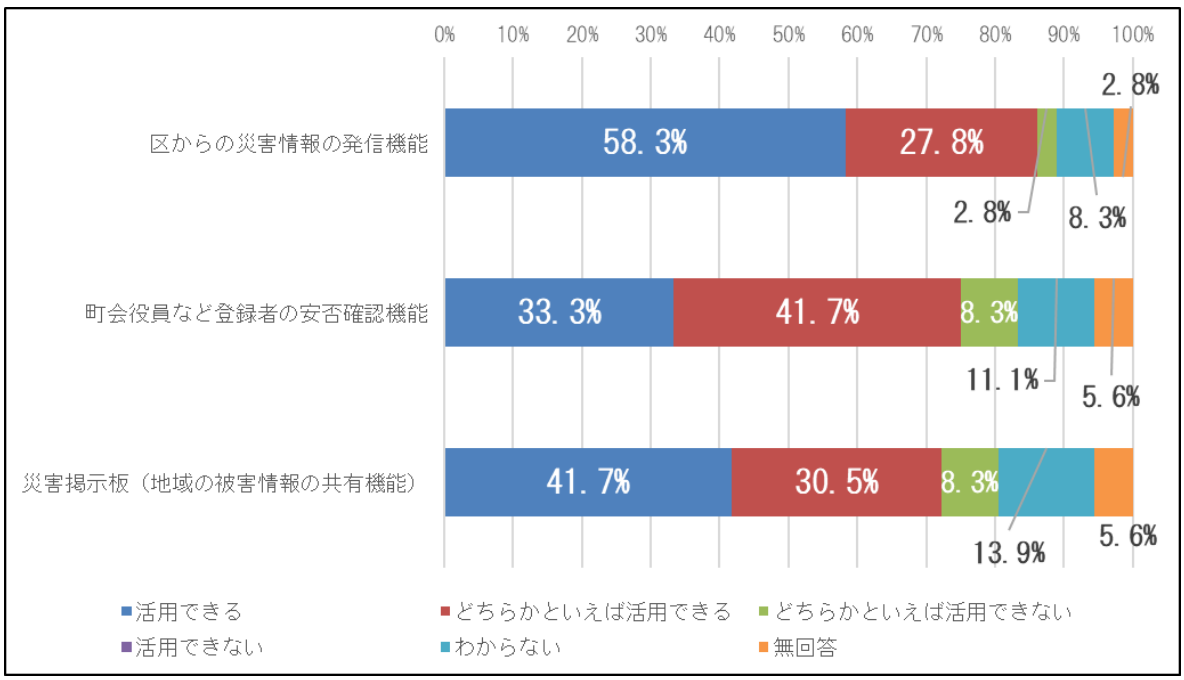
＜その他意見＞
・機能を認識していなかった
・高齢者に使いにくい
・家族以外の役員とつながっていないから
・会議や相談することがなかった
・町会同士の会議・相談はしていない

3 「災害時の安否確認や情報共有」についてお伺いします

問10　災害モードを体験した方にお伺いします。災害時モードの具体的な機能について、どのように感じましたか。
（それぞれの項目について、１～５で当てはまるものに○をつけてください）

	活用できる	どちらかといえば活用できる	どちらかというと活用できない	活用できない	わからない	無回答
ア　区からの災害情報の発信機能	21	10	1	0	3	1
イ　町会役員など登録者の安否確認機能	12	15	3	0	4	2
ウ　災害掲示板（地域の被害情報の共有機能）	15	11	3	0	5	2

無回答　**0**



<その他意見>

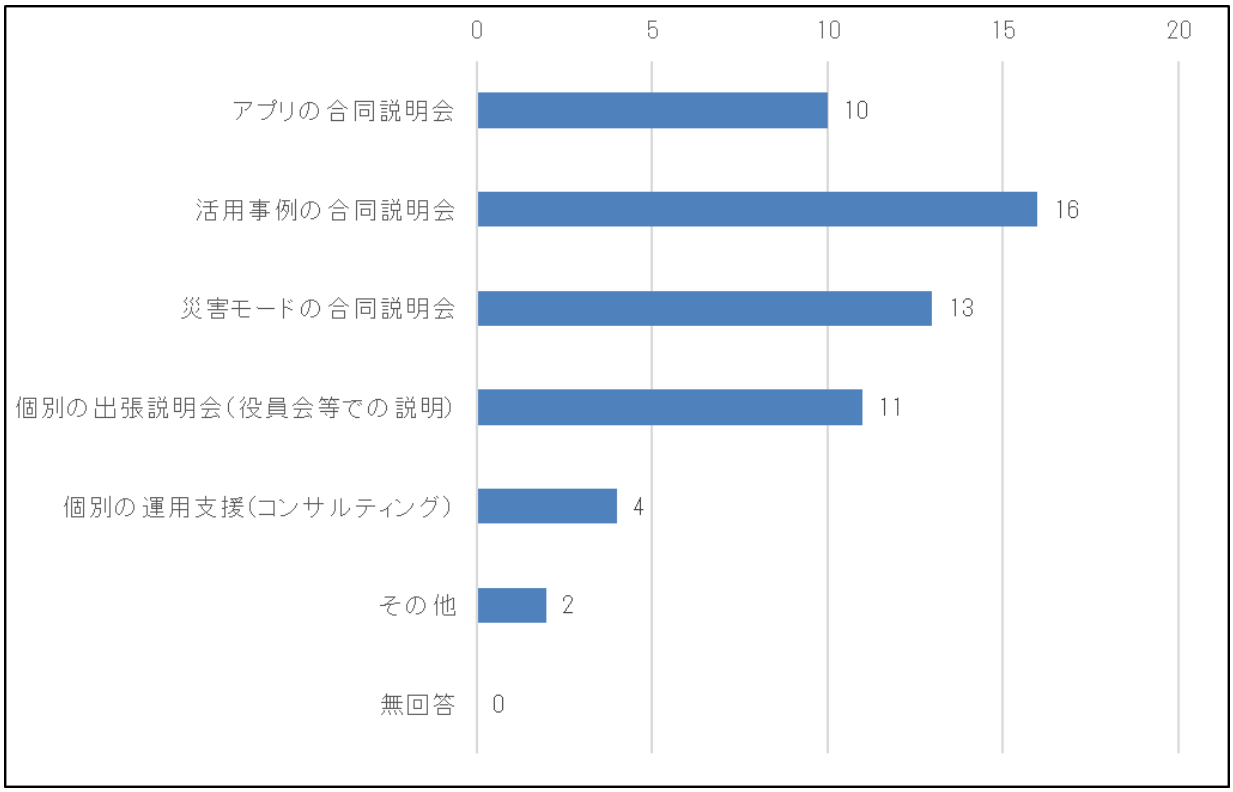
・実際に体験していない
・まだうまく活用できていないが、活用できれば大変有効だと思う
・アプリの画面で「ピンチアウト」機能がないため、老眼の高齢者には不向き
・水害、豪雨時にも活用できると良い。震災時はネットワーク活用ができない可能性があり、活用は現実的ではない
・使った経験がないのでわからない
・使い方説明はあったが、それ以上のテストがなかった
・高齢の方々がアプリの使い方を周知するのは非常に難しい

4　その他電子回覧板アプリ全般についてお伺いします

問11　電子回覧板アプリ事業を推進するうえで、必要だと思う支援はどれですか。
（○はいくつでも）

1　アプリの合同説明会　**10**	4　個別の出張説明会（役員会等での説明）**11**
2　活用事例の合同説明会　**16**	5　個別の運用支援（コンサルティング）　**4**
3　災害モードの合同説明会　**13**	6　その他　**2**

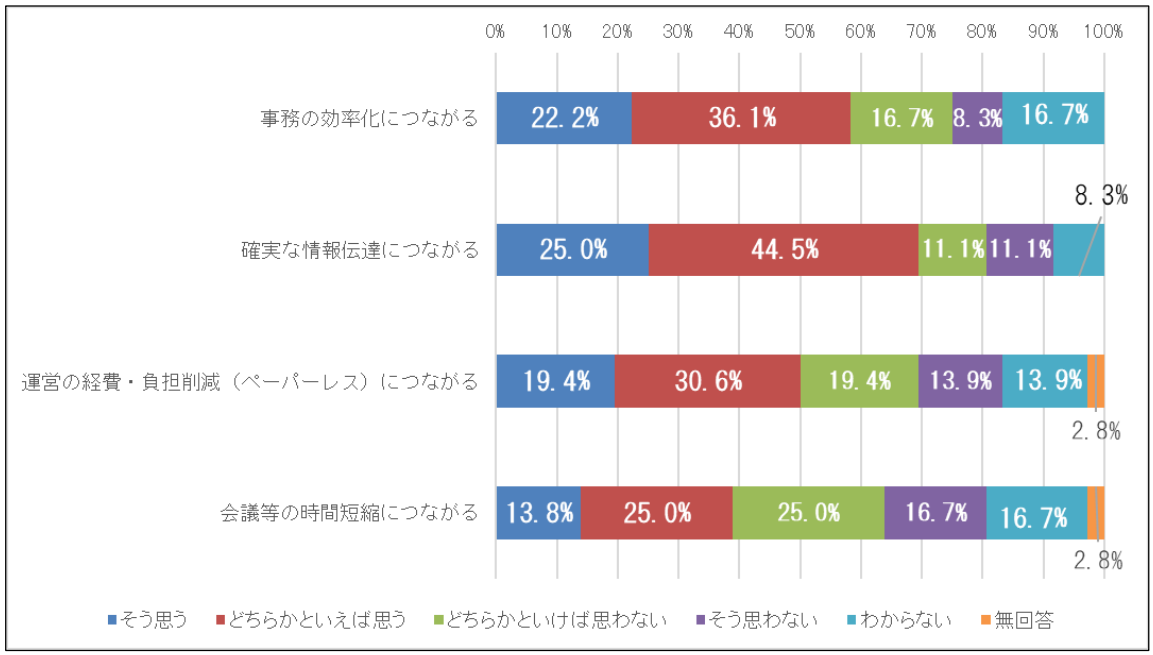
無回答　**0**



＜その他意見＞
・アプリの周知。参加者増につなげたい
・広報活動。ＳＮＳ以上にアクセスしやすくする

問12　電子回覧板アプリを使ってみて、町会・自治会活動への効果をどのように感じますか。
（それぞれの項目について、１～５で当てはまるものに○をつけてください）

	そう思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	そう思わない	わからない	無回答
ア　事務の効率化につながる	8	13	6	3	6	0
イ　確実な情報伝達につながる	9	16	4	4	3	0
ウ　運営の経費・負担削減（ペーパーレス）につながる	7	11	7	5	5	1
エ　会議等の時間短縮につながる	5	9	9	6	6	1



<その他意見>

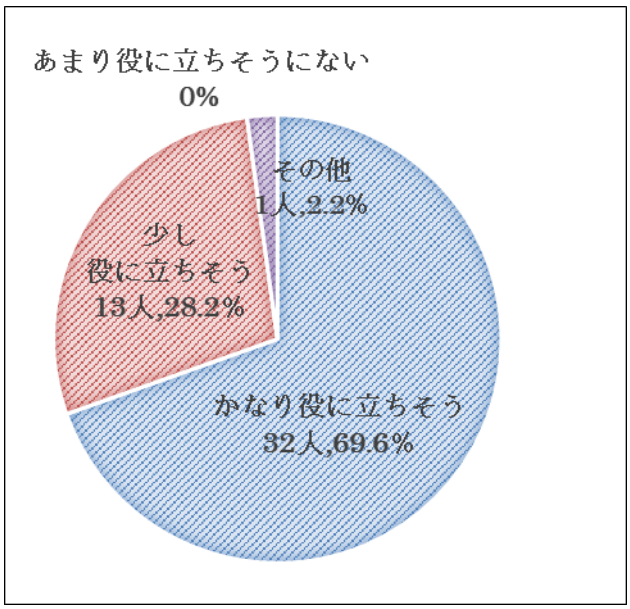
・アプリを見ない人が多くいて、発信を開く習慣づけが必要（ポイント付与等）
・役員に浸透していないので、使いこなせていない
・普及により、ゆくゆくは回覧板や掲示板を不要としたい
・他町会の活動を知ることで、自分の町会の活動への参考となる
・電子回覧板アプリ「結ネット」をマスターすることが第1条件
・高齢者の役員が使いこなせるとは思えない。もっとシンプルなデザインにしてピンチアウト機能をつけるべきである。このソフトは区と町会役員との連携に特化したものと捉えるべきと考える
そもそもこのようなアンケートを「結ネット」の「アンケート」で行うと、どの程度町会役員レベルで活用されているかわかるはず
・アプリの有効性は理解しているが、現状ではLINEでのつながりが強く、移行するには課題が多い
・ＳＮＳ「LINE」等の方が慣れているため、どうしてもそちらに頼る

（２）電子回覧板アプリ災害モードに関するアンケート（紙面）集計

災害モードに関するアンケート

対象：配付人数（会場来場者）４８名／アンケート回答者数４６名

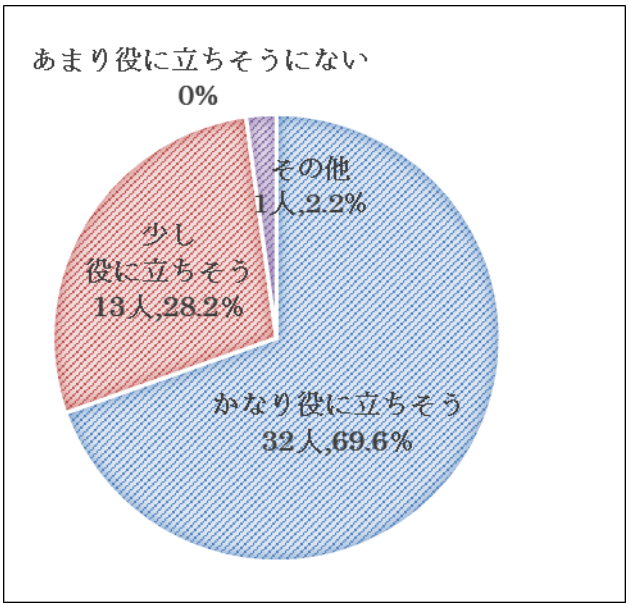
問１ 「安否確認」機能は、災害時に区への安否連絡をしていただく際の手段として、役に立ちそうですか。



＜その他意見＞

・何かあった場合には役に立つのではないか。無事の場合、忘れている可能性があるので検討の余地があるのでは。
・説明は概ね理解できましたが、いくつかの事例の人力をしないと緊急時には使えない。
・（かなり役にたちそう）上手に使いこなせるのが前提ですが。

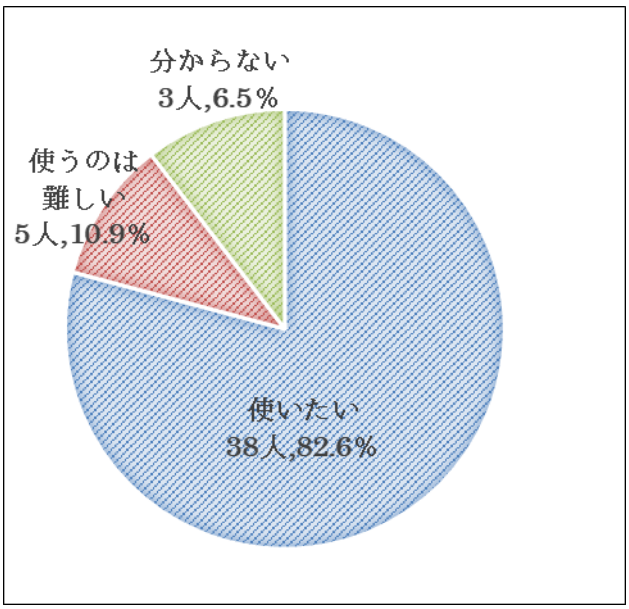
問２ 「災害掲示板」は、災害時に地区内の被災状況や救援の必要性などの情報を共有する手段として、役に立ちそうですか。



＜その他意見＞

・説明は概ね理解できましたが、いくつかの事例の人力をしないと緊急時には使えない。

問３ 災害モードを、災害時に使いたいと思いますか。



＜使うのは難しい理由＞

・まだ使えるスキルが自分の身についていないので、直ちに使うのは難しい。
・（災害時に）意識あればいいけど。夜中に活用できるかは不安。
・結ネットを使いこなせていない方が多い。

問４　その他、災害モードを体験して感じたことを記入ください。

＜回答＞

- 良い試みですが、一度に多くの投稿をされた時、人によって情報の重要性が変わるので、その辺りをどう改良していくか、一考の余地があると思います。
- 町会役員の中でも、スマホを使えない人もいて、そういう方にどうやって使ってもらうかが課題。
- 近い内に災害発生があった時を想定して結ネットの使用を考えていくようにしたい。経験の持続方法を検討したい。
- 町会内でも使用したい。
- 結ネットの普及をどう高めるかが前提として課題になると思います。
- もう少し時間を設けてシミュレーション（訓練）が必要だと思います。
- 緊急時だからこそ、情報整理したいですが、情報が乱発された場合に逆に困りそう。
- 町会長他登録メンバーが対応出来ない。町会会員へは、どの様に広げるのですか？
- 結ネットを続けるなら、一般会員まで拡げるのは無理だ。料金もかかるし、一般会員まで登録すると、災害時にフェイクニュースを投稿されてしまう。
- 勉強します。
- 解りやすい説明だった。体験してよかった。
- 実際に動きを体験できてよかったです。
- アプリの使い勝手は良さそうですが、慣れないと緊急時に対応出来るか少し不安です。常時使うものではないので、周知するのも少し難しいと感じました。
- 説明の方が、あまりアプリを理解できてないので、よく理解した上でお願いしたい。今回が初めてならいいですが、そうではないように思えたため。おつかれさまでした。ありがとうございました。
- いざというときに、使いこなせるかが自分で心配です。
- 町会を選んで「設定」をさわらないといけないとき「町会」を選んだときに画面に変化（色がかわるとか）がないと何回も町会名をさわり続ける気がしました。
- 慣れるのが必要かなと思いました。
- 運用面を今後検討いただきたい。
- 問題は、通信弱者にどう伝達するか、です。アプリに慣れるには時間を要すると思います。
- いい体験でした。皆様ご苦労様でした。
- すべて了解出来るが、いざと云う時、落ち着いて出来るか疑問です。
- 災害モードの出張講座を開催したいと考えています。
- 日頃から操作についての熟知が必要ですね。
- 良く理解出来なかった。要再訓練が必要。
- 町会役員にも参加体験してほしい。
- 災害時に実際に使用できるようにしたいと思います。
- 災害モードを中心に告知した方が良い。使用訓練の回数必要！
- 体験は何回も体験したいが、実際に使うことが無いと良いです。
- 練習しないと難しい。
- なによりも、スマホ・Ipadの扱いに苦労している状況です。くり返しの練習しかないと考えます。
- 使いこなすには、もう少し練習が必要かも知れません。
- 常時使用していないので失念しそうです。折りがありましたら何回か講習をお願いしたいと思います。
- なれる（のに）時間がかかりそうです。
- この使い方になれるには、数度の模擬訓練が必要と思われる！

（3）電子回覧板アプリ 実証実験アンケート（一般用）集計

結ネット利用についてのアンケート

対象：新宿区連絡網利用者【対象者339名 回答者42名（回答率：12.4%）】

問１ 区（または特出）から発信した記事は、町会･自治会活動で役に立ちましたか？

1	役に立つ	**17**	4	役に立たない	**0**
2	やや役に立つ	**20**	5	どちらともいえない	**4**
3	あまり役立たない	**1**			

【その他コメント】

・他の自治会からの情報はお知らせでしかない。自分の所属する自治会にのみ流すシステムは?

・スマホを開けたら情報がわかるというスピード感が良かった

・今までは、紙媒体で回ってくるまで、情報が取れませんでしたが、スピィーディーにさまざまな情報が取れるようになった。

・見た方には伝わったと思います。

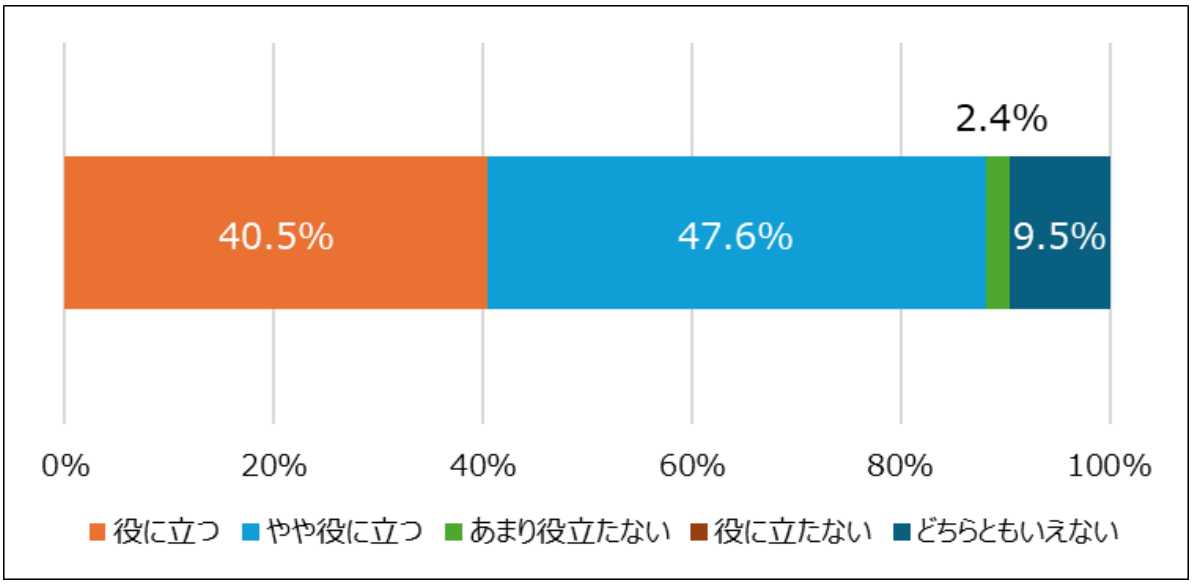
・まだ私自身が使いこなせていない

・必要かもしれない情報を早く確認できる

・発信先の方々が、常に携帯チェックをして頂ければ、いいのですがね～♪

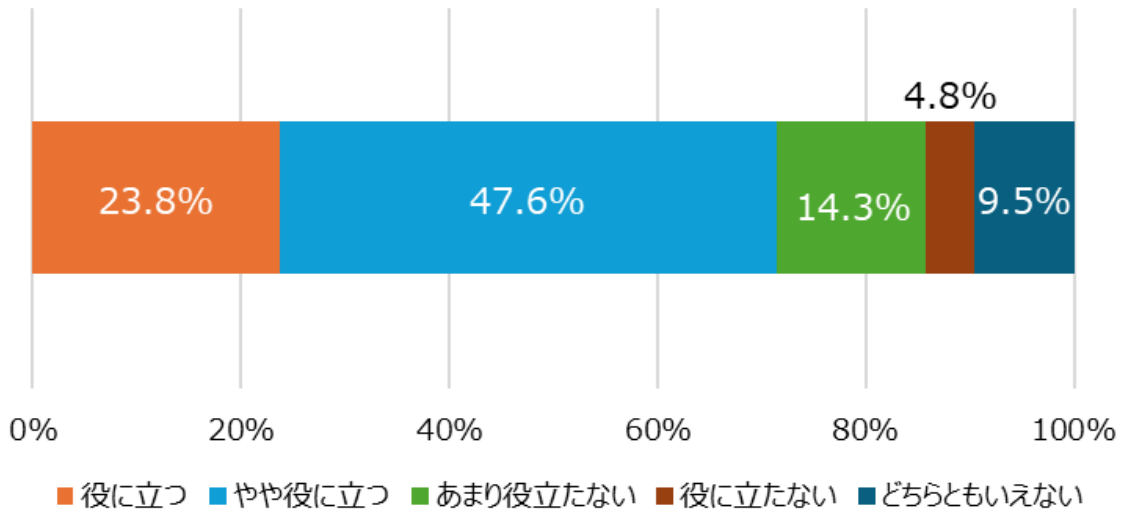
・役に立っているが、量、質ともに改善があると思うので、この評価とした。

・正直に言いますと、あまり役に立たない記事も含まれますが、町会毎に、住環境や年齢構成も違いますので、発信記事は、このままで良いと思います。各町会が必要に応じて記事を取捨選択すれば良いので。



問２　他の町会が発信した記事は、町会・自治会活動で役に立ちましたか？

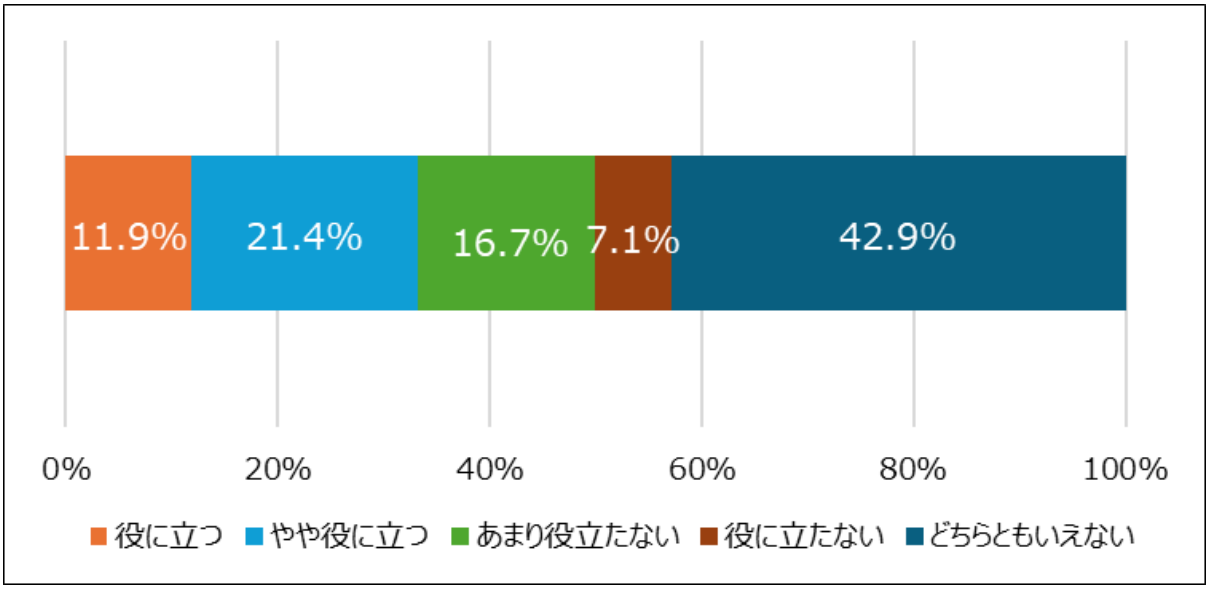
1	役に立つ	**10**	4	役に立たない	**2**
2	やや役に立つ	**20**	5	どちらともいえない	**4**
3	あまり役立たない	**6**			



【その他コメント】
・町会ごとに地力差があることが良くわかる。
・イベントがあるんだなぁと思った。
・他町会の連絡が多すぎて、仕事が忙しいので見ていられない
・アナログ掲示板と、デジタル掲示板の二方式で観る人が増えた可能性がある
・発信先の方々が、常に携帯チェックをして頂ければ、いいのですがね～♪
・役に立っているが、量、質ともに改善があると思うので、この評価とした。
・正直に言いますと、あまり役に立たない記事も含まれますが、町会毎に、住環境や年齢構成も違いますので、発信記事は、このままで良いと思います。各町会が必要に応じて記事を取捨選択すれば良いので。

問３　結ネットの電子会議室機能は、町会・自治会活動で役に立ちましたか？

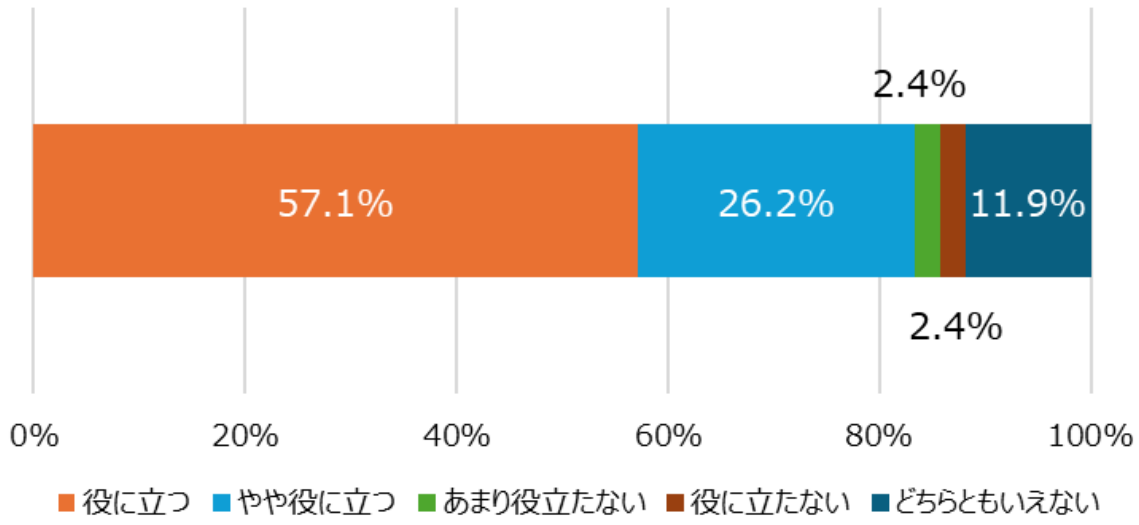
1	役に立つ	**5**	4	役に立たない	**3**
2	やや役に立つ	**9**	5	どちらともいえない	**18**
3	あまり役立たない	**7**			



【その他コメント】
・自分が所属している自治会のみの連絡方法は?
・自分達のLINEネットの方が役にたつ。
・活用していない
・今のところ。非常事態での連絡に期待しています。
・まだ使いこなせていない
・まだ使っていないため不明
・イベント告知の情報が早く伝わる
・発信先の方々が、常に携帯チェックをして頂ければ、いいのですがね～♪
・未実施の為不明
・ピンチアウト・インの機能がないため、高齢者が、使いにくい。
・手軽さがない。この機能なら、LINEのほうが手軽。
・まだ馴染みがないので、もう少し時間が経過すれば役立つと思います。

問４　災害モードの安否確認は、災害時に役に立ちそうですか？

1	役に立つ	**24**	4	役に立たない	**1**
2	やや役に立つ	**11**	5	どちらともいえない	**5**
3	あまり役立たない	**1**			



【その他コメント】

・是非ともお願いします！直接関係がなくても、知り合いがいるかもしれないし、そこを通ることもあるでしょう。情報必要です

・まだ活用していない

・分かりやすくていいと思う。

・浸透すれば！

・未だ現実的に試すチャンスが少ない

・発信先の方々が、常に携帯チェックをして頂ければ、いいのですがね

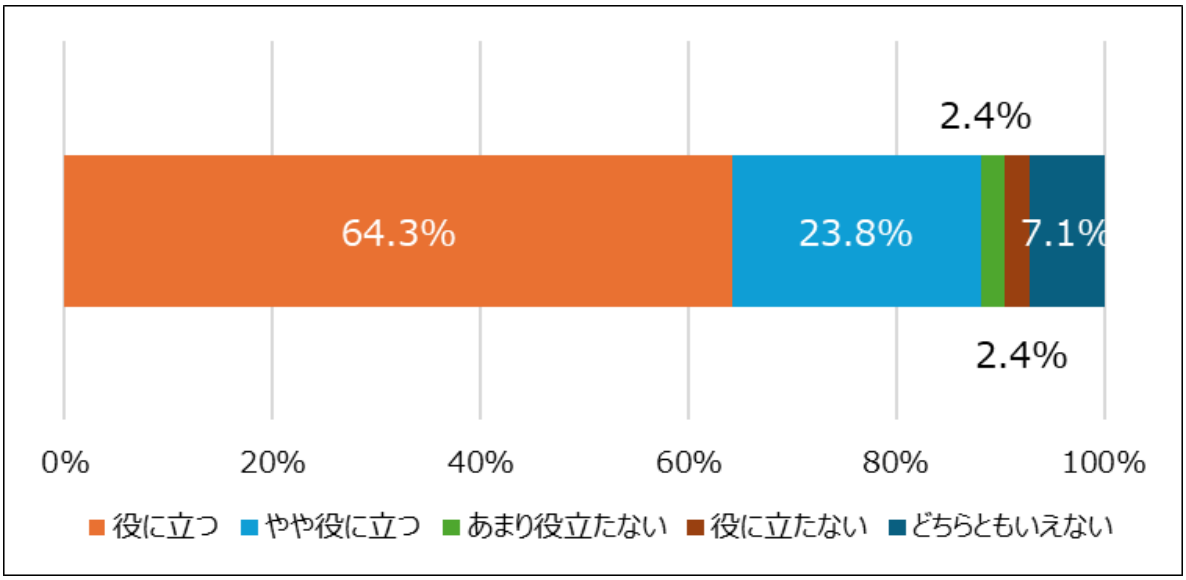
・高齢者が使いにくく、非高齢者は、他のSNSを使うことが想定されるため。

・まだ、実績がないから評価が難しい。

・見直しは必要だと思いますが、役に立つと思います。

問５　災害モードの災害掲示板は、災害時に役に立ちそうですか？

1	役に立つ	**27**	4	役に立たない	**1**
2	やや役に立つ	**10**	5	どちらともいえない	**3**
3	あまり役立たない	**1**			



【その他コメント】

・まだ活用していない

・使ってみて、地元に発信する人が増えればやくにたつのでは。

・浸透するまで時間がかかる。高齢化で普段の連絡もままならないのが現状

・災害時には確実な情報が役にたつ

・発信先の方々が、常に携帯チェックをして頂ければ、いいのですがね

・高齢者が使いにくく、非高齢者は、他のSNSを使うことが想定されるため。

・こちらも、災害のレベルにもよるし、実績がない。